# 大規模小売店舗立地法手続きに係る 騒 音 予 測

# (仮称)大和市下鶴間貸店舗新築工事

<添付資料:大規模小売店舗立地法施行規則 第四条第一項第十号及び第十一号>

# 目 次

1.	. 騒音予測の概要	1
	1.1 騒音に係る環境基準について	1
	1.2 大和市における夜間の規制基準値について	1
	1.3 計算方法	2
	1.3.1 騒音源の A 特性音響パワーレベル計算方法	2
	1.3.2 伝搬経路計算方法	2
	1.3.3 等価騒音レベル計算方法	4
	1.3.4 騒音レベルの最大値の計算方法	5
2.	. 予測の評価	5
	2.1 騒音の総合的な予測・評価	5
	2.2 発生する騒音ごとの予測・評価	5
3.	. 周辺状況及び予測地点の設定	6
4.	. 騒音予測のまとめ	8
	4.1 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測結果	8
	4.2 夜間における騒音レベルの最大値の予測結果	9
5.	. 各騒音源のデータ	10
	5.1 騒音データ	10
	5.2 騒音予測における来客車両台数の考え方	14
	騒音源及び予測地点配置図	15, 16
	等価騒音レベル計算過程 騒音レベルの最大値計算過程	17
	騒音レヘルの	18, 19 20

# 1. 騒音予測の概要

1.1 騒音に係る環境基準について 神奈川県における環境基準を下表に示します。

表-1 騒音に係る環境基準

	1	基準	 掛信
用途地域	地域の類型	昼間	夜間
		(午前6時~午後10時)	(午後10時~午前6時)
第一種低層住居専用地域			
第二種低層住居専用地域			
第一種中高層住居専用地域	A	55 ID DIT	
第二種中高層住居専用地域			45 ID DIT
第一種住居地域		55dB 以下	45dB 以下
第二種住居地域	T.		
準住居地域	В		
その他の地域			
近隣商業地域			
商業地域	C	COUD IVIT	50 ID N.T.
準工業地域		60dB 以下	50dB 以下
工業地域			

- ① 時間の区分は、昼間を午前 6 時から午後 10 時までの間とし、夜間を午後 10 時から翌日の午前 6 時までの間とする。
- ②「その他の地域」とは、都市計画法の用途地域として定められた区域以外の区域をいう。
- ③ 地域の当てはめは、「環境基本法に基づく騒音に係る環境基準の地域の類型を当てはめる地域として知事が指定する地域」(平成11年神奈川県告示第312号)に基づく。
- 1.2 大和市における夜間の規制基準値について 大和市における規制地域の指定状況及び基準値を下表に示します。

表-2 大和市における規制基準

時間の区分		朝:午前6時~午前8時		
FEDA MILLS	昼:午前8時~午後6時	及び	夜間:午後11時~午前6時	
用途地域		夕:午後6時~午後11時		
第一種低層住居専用地域				
第二種低層住居専用地域				
第一種中高層住居専用地域	50 dB	45 dB	40 dB	
第二種中高層住居専用地域				
田園住居地域				
第一種住居地域				
第二種住居地域	55 JD	50 JD	45 JD	
準住居地域	55 dB	50 dB	45 dB	
用途地域の定めのない地域				
近隣商業地域				
商業地域	65 dB	60 dB	50 dB	
準工業地域				
工業地域	70 dB	65 dB	55 dB	

### 1.3 計算方法

1.3.1 騒音源の A 特性音響パワーレベル計算方法

① 定常騒音・変動騒音(自動車走行騒音以外)・衝撃騒音 下式より、A 特性音響パワーレベルに相当する値を求めております。

$$L_W = L_P - 10\log_{10}\left(\frac{Q}{4\pi r^2}\right)$$

Lw : 各騒音源の音響パワーレベル [dB(A)]

 $L_P$  : 音圧レベル (実測値・メーカー資料 (カタログ・仕様書)等) [dB(A)]

Q : 指向係数 (Q=1:自由空間(無響室等))

(Q=2:半自由空間(半無響室、地上、床面等))

r : 測定距離[m]

自動車走行騒音については、「ASJ RTN-Model 2023」のパワーレベル算出式又は自動車工学に基づくパワーレベル式及び「大規模小売店舗から発生する騒音の手引き」により算出しております。

#### 1.3.2 伝搬経路計算方法

「1.3.1 騒音源の A 特性音響パワーレベル計算方法」で求めた各騒音源及び各仮想点音源から各予測地点へ、距離減衰及び回折減衰した騒音レベル(Ls)を求めます。自動車走行に関する騒音については、騒音源を線分とする場合、「ASJ RTN-Model 2023」に従い、騒音源と予測地点との位置関係により線分の区間を分割し、各区間の中心に仮想点音源を設定しています(※1)。

$$L_S = L_{Pi} - A_{div} - A_{bar}$$

 $L_S$ : 各予測地点における騒音レベル [dB(A)]

 $L_{pi}$  : 騒音源の基準距離騒音レベル[dB(A)] ( $L_W$ -8)

 A<sub>div</sub>
 : 距離減衰 [dB](※2)

 A<sub>bar</sub>
 : 回折減衰 [dB](※3)

※1 来客車両走行線、搬出入車両走行線などの自動車走行線は、ひとつの線を均等な区間に分割し、その 区間の中心に区間を代表する点音源を置きました。また、搬出入車両の後進ブザー音線に関しては、 短い線であるのでその中心に代表する点を1点置きました。

#### ※2 距離減衰[dB]

$$A_{div} = 20\log_{10} r$$

r:音源から予測地点までの距離[m]

\*平面上(半自由空間)に騒音源があるため、指向係数をQ=2として算出しております。

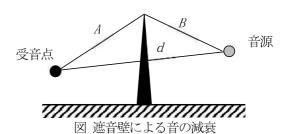
# ※3 回折減衰[dB]

$$A_{bar} = \begin{bmatrix} 10\log_{10}N + 13 & N \ge 1 \\ 5 \pm 9.1 \ \sinh^{-1} & (|N|^{0.485}) & -0.322 \le N < 1 \\ 0 & N < -0.322 \end{bmatrix}$$

 $N = 2\sigma/\lambda$ 

N :フレネル数  $\sigma$  :行路差[m]  $\lambda$  :波長[m]

※ λ [m]=340÷周波数[Hz]



なお、自動車走行の回折減衰については、下記の計算式を使用しております。

$$A_{bar} = \begin{bmatrix} 10 \log \sigma + 20 & 1 \le \sigma \\ 5 \pm 17 \sinh^{-1} & (|\sigma|^{0.415}) & -0.053 \le \sigma < 1 \\ 0 & \sigma < -0.053 \end{bmatrix}$$

すなわち、騒音レベル(Ls)は、A特性音響パワーレベルから求めることとして

$$L_S = L_W - 8 - 20\log_{10} r - A_{bar}$$

として算出しております。

### 1.3.3 等価騒音レベル計算方法

### 1.3.3.1 各時間帯 LACAT計算

各計算点の騒音レベルを、対象とする時間帯のLAeq,Tとなるように計算します。

①設備機器騒音 LAeq,T計算

$$L_{Aeq,T} = L_S + 10\log_{10}\frac{T_i}{T}$$

 L<sub>Aeq,T</sub>
 : 対象とする時間区分の騒音源の等価騒音レベル [dB(A)]

 Ls
 : 各伝搬経路毎の計算点における騒音レベル [dB(A)]

T:対象とする基準時間帯の時間[s](昼間は57,600[s]、夜間は28,800[s])

Ti : 対象とする基準時間帯におけるi番目の騒音の継続時間[s]

(2)荷さばき作業(廃棄物収集作業)騒音 L4cg T計算

$$L_{Aeq,T} = L_S + 10\log_{10}\frac{aT_w}{T}$$

 $L_{Aeq,T}$  : 対象とする時間区分の騒音源の等価騒音レベル [dB(A)]  $L_S$  : 各伝搬経路毎の計算点における騒音レベル [dB(A)]

T:対象とする基準時間帯の時間[s](昼間は57,600[s]、夜間は28,800[s])

a : 荷さばき作業(廃棄物収集作業)の回数[回]

Tw: 荷さばき作業(廃棄物収集作業)1回における平均継続時間(実測値平均値)[s]

(3)自動車走行騒音  $L_{Aeq,T}$ 計算

$$L_{Aeq,T} = L_S + 10\log_{10}\frac{a_d T_m}{T}$$

 $L_{Aeq,T}$  : 対象とする時間区分の騒音源の等価騒音レベル [dB(A)]  $L_S$  : 各伝搬経路毎の計算点における騒音レベル [dB(A)]

T:対象とする基準時間帯の時間[s](昼間は57,600[s]、夜間は28,800[s])

*a*<sub>d</sub> : 走行台数[台]

T<sub>m</sub>: 区間における通過時間[s]

$$T_m = \frac{3600}{1000 \cdot V} \cdot \Delta 1$$
 但し、V:走行速度[km/h]

⊿l :区間の長さ[m]

(4)車両後進ブザー騒音 LAeq,T計算

$$L_{Aeq,T} = L_S + 10\log_{10}\frac{a_d T_b}{T}$$

 $L_{Aeq,T}$  : 対象とする時間区分の騒音源の等価騒音レベル [dB(A)]  $L_S$  : 各伝搬経路毎の計算点における騒音レベル [dB(A)]

T:対象とする基準時間帯の時間[s](昼間は57,600[s]、夜間は28,800[s])

 $a_d$ : 後進警告ブザーが鳴る車両の走行台数 [台] $T_b$ : 区間におけるブザーが鳴っている時間[s]

 $T_b = \frac{3600}{1000 \cdot V}$ ・ $\Delta$ l 但し、V:走行速度(5[km/h]と設定) [km/h]

⊿l : 区間の長さ[m]

# 1.3.3.2 等価騒音レベル LAeq 計算

上記の各音源の等価騒音レベルをエネルギー合成して、店舗から発生する騒音全体の等価騒音レベルを 求めます。

$$L_{Aeq} = 10\log_{10} \left( \sum_{i=1}^{n} 10^{\frac{L_{Aeq,T,i}}{10}} \right)$$

 $L_{Aeq}$ : 店舗から発生する騒音全体の等価騒音レベル [dB(A)]  $L_{AeqTi}$ : 対象とする時間区分の各騒音源の等価騒音レベル [dB(A)]

#### 1.3.4 騒音レベルの最大値の計算方法

「1.3.1 騒音源の A 特性音響パワーレベル計算方法」で求めた各騒音源及び各仮想点音源から各予測地点へ、距離減衰及び回折減衰した騒音レベルの最大値を求めます。

$$L_{A \max, i} = L_{A \max, is} - A_{div} - A_{bar}$$

 $L_{Amax,i}$ : 各予測地点における騒音レベル の最大値[dB(A)]

 $L_{Amax,is}$ : 騒音源の基準距離騒音レベルの最大値 [dB(A)] ( $L_W$ -8)

 Adiv
 : 距離減衰 [dB]

 Abar
 : 回折減衰 [dB]

### 2. 予測の評価

#### 2.1 騒音の総合的な予測・評価

昼間(午前6時から午後10時までの16時間)、夜間(午後10時から翌午前6時までの8時間)における等価 騒音レベルを算出しました。

各予測地点(資料【騒音源及び予測地点配置図】)における騒音レベルの予測計算は、下記の通り行いました。

- 1) 個々の騒音源から発生する騒音について「1.3.1 騒音源のA特性音響パワーレベル計算方法」により音響パワーレベルを求める。
- 2) 音響パワーレベルから騒音源の基準距離騒音レベルを求める。
- 3) 騒音源から距離減衰等の影響を考慮して、予測地点における騒音レベルを求める。
- 4) 予測地点での騒音レベルについて、対象とする時間区分における等価騒音レベルを求める。
- 5) 4)で求めた全ての等価騒音レベルをエネルギー的に合成し、店舗から発生する騒音全体の等価騒音レベルとする。

# 2.2 発生する騒音ごとの予測・評価

夜間(午後11時から翌午前6時まで)における騒音レベルの最大値を算出しました。

各予測地点(資料【騒音源及び予測地点配置図】)における騒音レベルの最大値の予測計算は、下記の通り行いました。

- 1) 個々の騒音源から発生する騒音について「1.3.1 騒音源のA特性音響パワーレベル計算方法」により音響パワーレベルを求める。
- 2) 音響パワーレベルから騒音源の基準距離騒音レベルの最大値を求める。
- 3) 騒音源から距離減衰等の影響を考慮して、予測地点における騒音レベルの最大値を求める。

※走行線の音源位置は、予測地点より最も近い位置としております。

# 3. 周辺状況及び予測地点の設定

指針では、騒音の総合的な予測を行う場合には「原則として建物周囲 4 方向からそれぞれ近接した最も騒音の影響を受けやすい地点に立地し又は立地可能な住居等の屋外」で予測することとされています。

そのため、下表のように予測地点を設定し、騒音源(設備機器、車両走行等)の高さを考慮し等価騒音レベルの予測をしております。

表-3 等価騒音レベルの予測地点

(大) 有面配目 /·							7 7/4 2/11
予測	予測	店舗		   地域の	環境基準値		
地点	高さ	からの	用途地域	/ .	(d	B)	選定理由
	(m)	方向		類型	昼間	夜間	
							設備機器等の影響を受ける、隣地との敷地境界
A	1.2	北	工業地域	C類型	60	50	(現況:営業所)
							隣地が営業所のため、1 階高さ(1.2m)で予測
							車両走行音・作業音等の影響を受ける、道路を挟
							んだ隣地敷地境界
В	13.2	西	工業地域	C類型	60	50	(現況:マンション 5 階建)
							※1~5 階で予測し、最も影響の大きい 5 階
							(13.2m)で評価
		西	工業地域	C類型			設備機器・車両走行音等の影響を受ける、道路を
							挟んだ隣地敷地境界
C	16.2				60	50	(現況:テナント兼マンション 7 階建)
							※住居部分の2~7階で予測し、最も影響の大き
							い6階(16.2m)で評価
							車両走行音等の影響を受ける、道路を挟んだ隣
D	1.2	   南	工業地域	   C 類型	60	50	地敷地境界
0	1.2	IFI	工未地域		00	50	(現況:営業所)
							隣地が営業所のため、1 階高さ(1.2m)で予測
		東	東 工業地域	C類型			設備機器等の影響を受ける、隣地との敷地境界
Е	1.2				60	50	(現況:営業所)
							隣地が営業所のため、1 階高さ(1.2m)で予測

<sup>※</sup>予測地点の位置については「騒音源及び予測地点配置図」(p.15,16)のとおり

一方、夜間に発生する騒音ごと(騒音レベルの最大値)の予測を行う場合には「店舗の敷地境界で予測すること」とされています。下表のように敷地境界の予測地点を設定し、予測をしております。

表4 夜間に発生する騒音源毎の騒音レベルの最大値の予測地点

予測		予測	店舗		規制	
	騒音源	高さ	からの	用途地域	基準値	選定理由
地点		(m)	方向		(dB)	
冷01	冷凍機室外機 01	7.4	北	工業地域	55	音源から最も近い店舗敷地境界
冷02	冷凍機室外機 02	7.4	北	工業地域	55	音源から最も影響のある店舗敷地境界
冷03	冷凍機室外機03	7.4	北	工業地域	55	音源から最も影響のある店舗敷地境界
冷 04	冷凍機室外機04	7.4	北	工業地域	55	音源から最も影響のある店舗敷地境界
冷05	冷凍機室外機 05	7.7	東	工業地域	55	音源から最も近い店舗敷地境界
冷06	冷凍機室外機06	7.6	東	工業地域	55	音源から最も近い店舗敷地境界
冷07	冷凍機室外機07	7.7	東	工業地域	55	音源から最も近い店舗敷地境界
冷08	冷凍機室外機 08	7.7	東	工業地域	55	音源から最も近い店舗敷地境界
キュ 01	キュービクル 01	8.0	東	工業地域	55	音源から最も近い店舗敷地境界

<sup>※</sup>各設備機器の高さにて予測

表-5 夜間に発生する騒音源毎の騒音レベルの最大値の合成値の予測地点

予測	予測	店舗		規制	
	高さ	からの	用途地域	基準値	選定理由
地点	(m)	方向		(dB)	
P1	7.4	北	工業地域	55	冷凍機室外機 01~04 の影響を受ける当該店舗の敷地境界
D2	7.7	#	工業物は	55	冷凍機室外機 05~08、キュービクル 01 の影響を受ける当該
P2	/./	7.7 東	工業地域		店舗の敷地境界

<sup>※</sup>最も近い音源の高さにて予測

<sup>※</sup>予測地点の位置については「騒音源及び予測地点配置図」(p.15,16)のとおり

<sup>※</sup>予測地点の位置については「騒音源及び予測地点配置図」(p.15,16)のとおり

# 4. 騒音予測のまとめ

### 4.1 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測結果

計画店舗から発生することが見込まれる騒音について、昼間(午前6時~午後10時の16時間)と、夜間(午後10時~翌午前6時の8時間)の基準時間帯ごとの全時間帯を通した等価騒音レベルを予測した結果を下表に示します。

表-6 平均的な状況を呈する目における昼間及び夜間の等価騒音レベルの予測結果

		予測	予測と評価		
時間区分	位置	高さ (m)	用途地域	予測値 (dB)	基準値 (dB)
	A	1.2	工業地域	56.6	60
	В	13.2	工業地域	50.9	60
昼間 [午前 6 時~午後 10 時]	С	16.2	工業地域	58.8	60
[	D	1.2	工業地域	41.3	60
	Е	1.2	工業地域	45.2	60
	A	1.2	工業地域	47.7	50
<del>**</del> ##	В	13.2	工業地域	42.0	50
夜間 [午後 10 時~午前 6 時]	С	16.2	工業地域	50.0	50
[	D	1.2	工業地域	32.9	50
	E	1.2	工業地域	37.4	50

<sup>※</sup>予測地点の位置については「騒音源及び予測地点配置図」(p.15,16)のとおり

# <評価>

昼間・夜間ともにすべての予測地点において環境基準値を下回ります。

静穏に努めて運用してまいりますが、近隣の方々より騒音に関するご意見を頂いた場合には、状況を確認 し適切に対応いたします。

# 4.2 夜間における騒音レベルの最大値の予測結果

計画店舗から発生することが見込まれる騒音について、夜間(午後 11 時~翌午前 6 時)における騒音レベルの最大値の予測を下表に示します。また、定常騒音については、常時稼働しているため合成値についても予測を行っております。

表-7 夜間における騒音レベルの最大値の予測結果【店舗敷地境界】

		基準距離 における	予測地点			予測と評価	
	騒音発生源			高さ 【m】	用途地域	予測値 【dB】	基準値 【dB】
	冷凍機室外機 01	57.0	冷01	7.4	工業地域	40.0	55
	冷凍機室外機 02	65.0	冷02	7.4	工業地域	44.8	55
	冷凍機室外機 03	62.0	冷03	7.4	工業地域	39.5	55
	冷凍機室外機 04	65.0	冷 04	7.4	工業地域	40.7	55
定常騒音	冷凍機室外機 05	63.0	冷05	7.7	工業地域	42.9	55
	冷凍機室外機 06	65.5	冷06	7.6	工業地域	48.9	55
	冷凍機室外機 07	63.5	冷07	7.7	工業地域	43.4	55
	冷凍機室外機 08	63.5	冷08	7.7	工業地域	48.8	55
	キュービクル 01	50.5	キュ 01	8.0	工業地域	34.2	55
	冷凍機室外機 01~04 合成値	P1	7.4	工業地域	48.8	55	
冷凍	機室外機 05-08・キュービクル 01 合原	P2	7.7	工業地域	52.1	55	

<sup>※</sup>予測地点の位置については『騒音源及び予測地点配置図』(p.15,16)のとおり

# <評価>

夜間に稼働する定常騒音は規制基準値を下回ります。

静穏に努めて運用してまいりますが、近隣の方々より騒音に関するご意見を頂いた場合には、状況を確認し 適切に対応いたします。

# 5. 各騒音源のデータ

# 5.1 騒音データ

# ①定常騒音

表-8 定常騒音源一覧

音源名称     カタログ     基準距離     根拠     図面名称       No.     騒音レベル[dB]	稼働	加土月日
No. 騒音レベル[dB]	1200120	
NA NIGHT 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		001H1
冷凍機室外機 01   1 <sup>※1</sup>   OCU-KS1500MVF   57.0   メーカー値	00:00	24:00
冷凍機室外機 02 2 <sup>※1</sup>   OCU-KS4000MVF   65.0 メーカー値	00:00	24:00
冷凍機室外機 03 3 <sup>※1</sup>   OCU-KS1250VF   62.0 メーカー値	00:00	24:00
冷凍機室外機 04 2 <sup>※1</sup> OCU-KS4000MVF 65.0 メーカー値	00:00	24:00
冷凍機室外機 05   4*1   OCU-KS2500MVF   63.0   メーカー値	00:00	24:00
冷凍機室外機 06 5 <sup>※1</sup> ECOV-D150MA 65.5 メーカー値	00:00	24:00
冷凍機室外機 07 6 <sup>※1</sup> OCU-KS3500MVF 63.5 メーカー値	00:00	24:00
冷凍機室外機 08 6 <sup>※1</sup> OCU-KS3500MVF 63.5 メーカー値	00:00	24:00
キュービクル 01 7**1 - 50.5 メーカー値	00:00	24:00
空調機室外機 01 8 <sup>※1</sup> RZRP80BYT 54.0 メーカー値 EX 立河 ロスドラ 3 地域 ちゃつ 景図 (2 暦4)	06:30	23:00
空調機室外機 02 8 <sup>※1</sup> RZRP80BYT 54.0 メーカー値 騒音源及び予測地点配置図(2 階)	06:30	23:00
空調機室外機 03     9*1     RZRP56BYT     49.0     メーカー値	06:30	23:00
空調機室外機 04 9*1 RZRP56BYT 49.0 メーカー値	06:30	23:00
空調機室外機 05 10*1 RZRP160BY 59.0 メーカー値	06:30	23:00
空調機室外機 06 11 <sup>※1</sup> RZRP112BY 55.0 メーカー値	06:30	23:00
空調機室外機 07 12 <sup>※1</sup> RXYA850A 72.0 メーカー値	06:30	23:00
空調機室外機 08 12 <sup>※1</sup> RXYA850A 72.0 メーカー値	06:30	23:00
空調機室外機 09 13 <sup>※1</sup> RXYA280A 64.0 メーカー値	06:30	23:00
空調機室外機 10 12 <sup>※1</sup> RXYA850A 72.0 メーカー値	06:30	23:00
空調機室外機 11 12 <sup>※1</sup> RXYA850A 72.0 メーカー値	06:30	23:00
排気口 01 14 <sup>※2</sup> BFS-65SUG2 57.5 メーカー値	06:30	23:00
排気口 02 15 <sup>※1</sup> VD-18ZVC7 41.0 メーカー値	06:30	23:00
排気口 03 15 <sup>※1</sup> VD-18ZVC7 41.0 メーカー値	06:30	23:00
排気口 04 16 <sup>※1</sup> VD-20ZB14 39.5 メーカー値	06:30	23:00
排気口 05 17 <sup>※1</sup> VD-20ZVC7 48.0 メーカー値	06:30	23:00
排気口 06 18 <sup>※2</sup> BFS-120SUG2 64.5 メーカー値 騒音源及び予測地点配置図(1階)	06:30	23:00
排気口 07 25 <sup>※2</sup> BFS-180TUG2 70.0 メーカー値	06:30	23:00
排気口 08 18 <sup>※2</sup> BFS-120SUG2 64.5 メーカー値	06:30	23:00
排気口 09 20 <sup>※2</sup> BFS-90SUG2 61.5 メーカー値	06:30	23:00
排気口 10 21**1 VD-23ZVB6 55.0 メーカー値	06:30	23:00
排気口 11 22 <sup>※2</sup> BFS-100SUG2 63.5 メーカー値	06:30	23:00
排気口 12 16 <sup>※1</sup> VD-20ZB14 39.5 メーカー値	06:30	23:00
排気口 13 16 <sup>※1</sup> VD-20ZB14 39.5 メーカー値	06:30	23:00
排気口 14 23**1 VD-18ZVX7-FP 43.5 メーカー値	06:30	23:00
排気口 15 15 <sup>※1</sup> VD-18ZVC7 41.0 メーカー値	06:30	23:00
排気口 16 24 <sup>※1</sup> VD-20ZVX7-FP 48.0 メーカー値	06:30	23:00
排気口 17 18 <sup>※2</sup> BFS-120SUG2 64.5 メーカー値 騒音源及び予測地点配置図 (2 階)	06:30	23:00
排気口 18 14 <sup>※2</sup> BFS-65SUG2 57.5 メーカー値	06:30	23:00
排気口 19 25 <sup>※2</sup> BFS-180TUG2 70.0 メーカー値	06:30	23:00
排気口 20 19 <sup>※2</sup> BFS-150SUG2 68.0 メーカー値	06:30	23:00
排気口 21 26 <sup>※2</sup> 2 SRMO4 76.5 メーカー値	06:30	23:00
排気口 22 27 <sup>※2</sup> 3-1/2 SRMO4 84.0 メーカー値	06:30	23:00

音源名称	カタログ No.	型番	基準距離 騒音レベル[dB]	根拠	図面名称	稼働	時間
給気口 01	28 <sup>*1</sup>	FXYMA280ZAN	51.0	メーカー値		06:30	23:00
給気口 02	28*1	FXYMA280ZAN	51.0	メーカー値		06:30	23:00
給気口 03	28*1	FXYMA280ZAN	51.0	メーカー値		06:30	23:00
給気口 04	28*1	FXYMA280ZAN	51.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図(1 階)	06:30	23:00
給気口 05	28*1	FXYMA280ZAN	51.0	メーカー値		06:30	23:00
給気口 06	28*1	FXYMA280ZAN	51.0	メーカー値		06:30	23:00
給気口 07	29*2	3 SRM4	83.0	メーカー値		06:30	23:00
給気口 08	30 <sup>*2</sup>	1-1/2 SRM4	77.5	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図(2 階)	06:30	23:00

※1 カタログ No.1~13・15~17・21・23・24・28 については、カタログに記載されている騒音値が無響音室における音源より 1.0m での騒音レベルのため、半自由空間における基準距離騒音レベルに補正し(カタログ値+3.0dB) 計算しております。(1.3.1 騒音源の A 特性音響パワーレベル計算方法 参照)

 $L_W = L_P - 10\log_{10}(Q/(4\pi r^2)) \downarrow V$ 

 $L_W = L_P - 10\log_{10}(1/(4\pi \times 1^2))$ 、及び $L_{Pi} = L_W + 10\log_{10}(2/(4\pi \times 1^2))$ 

よって、 $L_{Pi}$ = $L_{P}$ -10log<sub>10</sub>(1/(4 $\pi$ ×1<sup>2</sup>))+10log<sub>10</sub>(2/(4 $\pi$ ×1<sup>2</sup>))≒ $L_{P}$ +3.0

<Lw:音響パワーレベル【dB】、 $L_P$ :カタログ値【dB】、 $L_P$ :基準距離騒音レベル【dB】、Q:指向係数(自由空間:Q=1、半自由空間 Q=2)、r:測定距離【m】>

※2 カタログ No.14·18~20·22·25~27·29·30 については、カタログに記載されている騒音値が無響音室における音源より 1.5m での騒音レベルのため、半自由空間における基準距離騒音レベルに補正し(カタログ値+6.5dB)計算しております。(1.3.1 騒音源の A 特性音響パワーレベル計算方法 参照)

 $L_W = L_P - 10\log_{10}(Q/(4\pi r^2)) \text{LV}$ 

 $L_W = L_P - 10\log_{10}(1/(4\pi \times 1.5^2))$ 、及び $L_{Pi} = L_W + 10\log_{10}(2/(4\pi \times 1^2))$ 

よって、 $L_{Pi}=L_{P}-10\log_{10}(1/(4\pi\times1.5^{2}))+10\log_{10}(2/(4\pi\times1^{2}))=L_{P}+6.5$ 

<Lw: 音響ペワーレベル【dB】、 $L_P$ :カタログ値【dB】、 $L_P$ 基準距離騒音レベル【dB】、Q:指向係数(自由空間:Q=1、半自由空間Q=2)、r:測定距離【m】>

# (2)その他の騒音源

表-9 パワーレベルの設定の根拠となる騒音レベル【dB(A)】

		-	12 17 17 17 17	100	
騒音の名称	基準距離 騒音レベル [()内はL <sub>A,max</sub> ]	音源高さ (m)	発生時間	根拠	図面名称
大型車両 後進ブザー	90.0 (100.0)	1.5	lm当たり0.72秒で走行	騒音予測の手引き	騒音源及び 予測地点配置図
廃棄物収集作業	90.0 (95.0)	1.5	1台当たり600秒	騒音の手引き (廃棄物圧縮時)	騒音源及び 予測地点配置図
台車平坦走行	71.0 (77.0)	0.0	荷さばき1回あたり 片道5秒×15往復=150秒	騒音の手引き (平坦路走行時)	騒音源及び 予測地点配置図
荷さばき作業	おさばき作業 86.1 1.5 (85.5) 1.5		荷さばき1回あたり 毎分1回(1秒)×15分=15秒	騒音の手引き (リフト昇降音)	騒音源及び 予測地点配置図
台車段差越え	83.0 (90.0)	0.0	荷さばき1台当たり 片道1回(1秒)×15往復=30秒	騒音の手引き (段差越え)	騒音源及び 予測地点配置図

<sup>※</sup>発生する騒音ごとの予測の際は()内の基準距離騒音レベルを使用します。

<sup>※</sup>大型車両のアイドリングについては、アイドリングストップを呼びかける看板を設置し作業員に徹底するため、 予測の対象としておりません。

<sup>※</sup>リフト昇降時の床との衝突音、及び大型車両のドア開閉音については、静穏な作業を作業員に徹底し、衝撃音の発生を抑制するため予測の対象としておりません。

# ③自動車走行騒音

表-10 パワーレベルの設定の根拠となる騒音レベル【dB(A)】

騒音の名称	音響		図面名称			
来客車両走行音	82.0	に記載 ーレベ の走行	データとして「大規模小 のA特性音響パワーレィ ル式)より引用し、予測。 線に該当させております 速度については 20km/l	騒音源及び 予測地点配置図		
	97.1 (中型)	引用し、 当させ、 走行 <i>L<sub>WA</sub></i> =8		•	騒音源及び 予測地点配置図	
大型車両走行音 ・荷さばき車両 ・廃棄物収集車両	パワーレベル式の定数項(3 車種分類) ASJ RTN-Model 2023 より LwA=a+blog <sub>10</sub> V+C ※非定常走行区間より b=10 ※Cは補正項であり該当はありません。 【a の値】					
		3 車種分類		非定常走行区間 10km/h≦V≦60km/h		
				81.4		
			中型車	87.1		
			大型車	90.0		

# ※大型車両走行ルート

- ■荷さばき作業 01 (中型:昼 21 台)
- 01→02→02(後01)→03(後02)→03→01
- ■廃棄物収集作業01(昼5台)
- 01→03→03(後 02)→02(後 01)→04(後 03)→04→02→01

表-11 荷さばき車両台数(台)

	昼間	夜間	最大値
	6時~22時	22時~翌6時	23時~翌6時
荷さばき作業01	21	-	-

表-12 廃棄物収集車両台数(台)

	>	<b>₹</b> 1 1 <b>4</b> □ 22 <b>1</b> (□ 7	
	昼間	夜間	最大値
	6時~22時	22時~翌6時	23時~翌6時
廃棄物収集作業01	5	-	-

# 5.2 騒音予測における来客車両台数の考え方

指針の計算式より1日当たりの来客車両台数を算出し騒音予測に使用しました。

表-13 予測来客車両走行台数(台)

走行No.	昼間 6時~22時	夜間 22時~翌6時	最大値 23時~翌6時
008~017	521	34	-
001~007	1,042**	68*	-

<sup>※</sup>往復走行を考慮し車両台数を2倍しております。

### <指針の計算式による1日当たりの来台数>

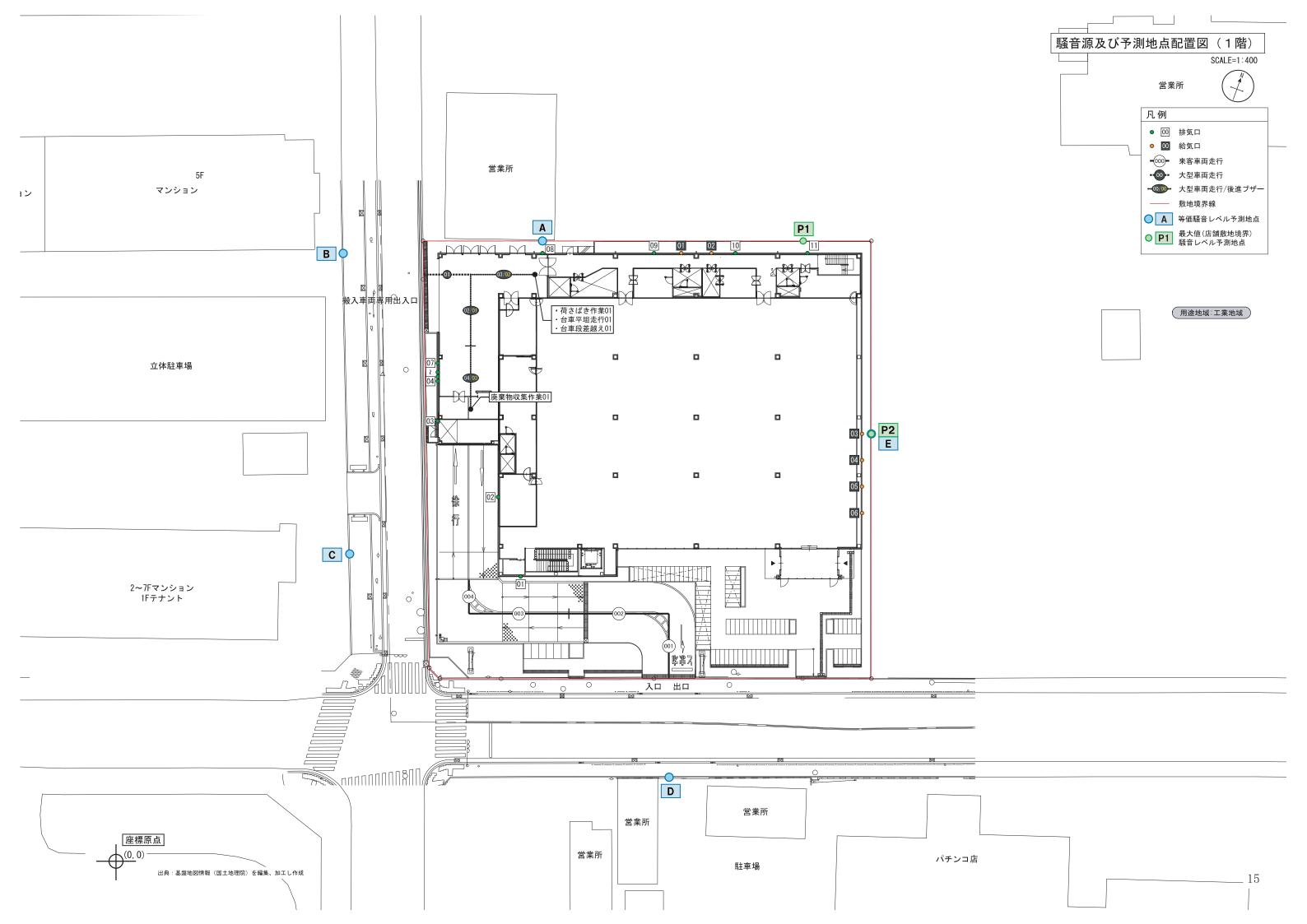
A×S×C÷D=(1054.94×1.502×0.7)/2≒555 台(四捨五入)

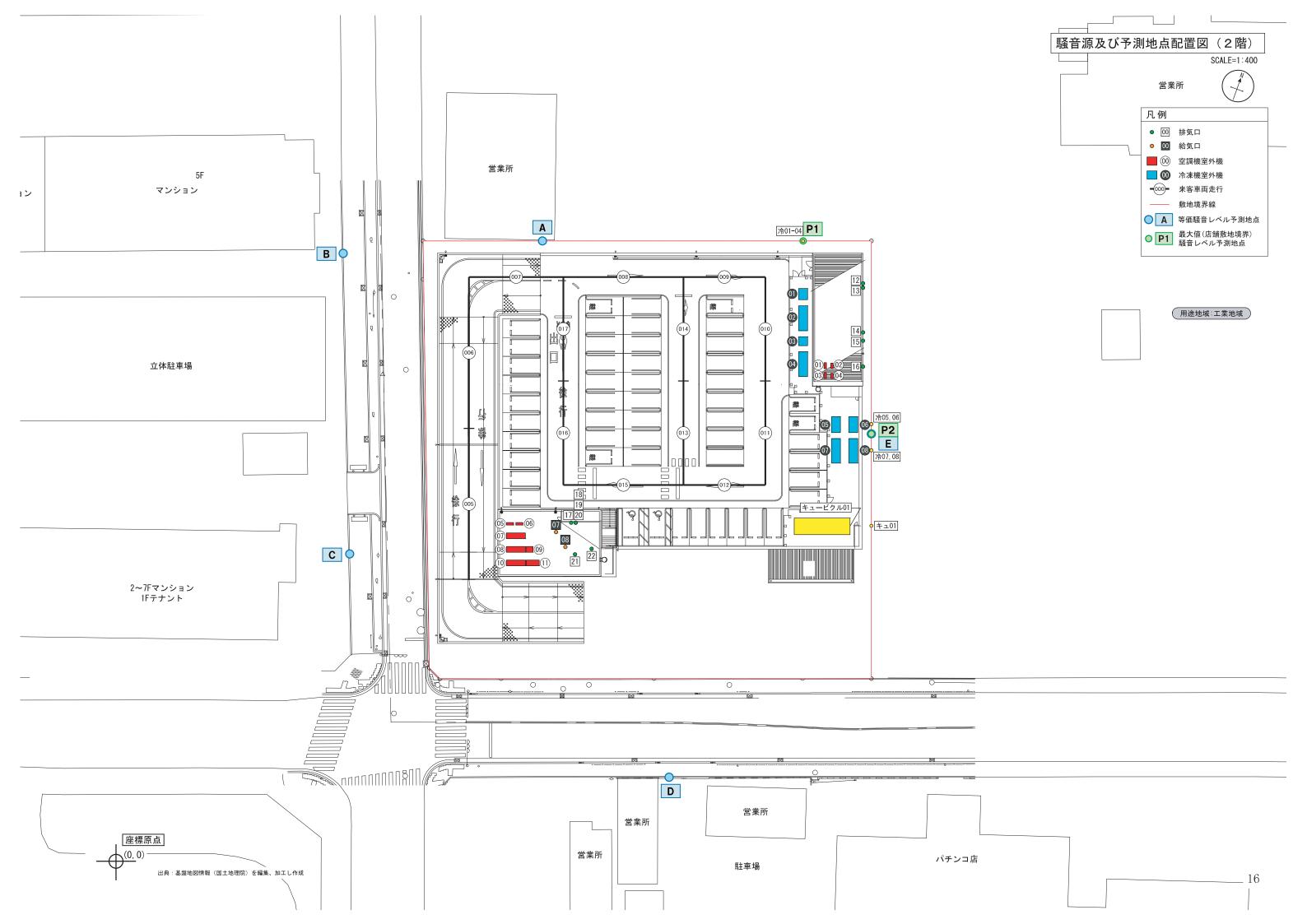
# <騒音予測計算における来台数>

一日当たりの来客台数は上記の式より 555 台としました。

昼間と夜間の台数については、6 時 30 分~22 時までの 15.5 時間を昼間、22 時~23 時までの 1 時間を夜間 とし、駐車場利用時間 16.5 時間で按分し昼間 521 台・夜間 34 台としました。

昼間の来台数=日来台数×(昼間の駐車場利用時間/駐車場利用時間) ≒ 521 台(四捨五入) 夜間の来台数=日来台数×(夜間の駐車場利用時間/駐車場利用時間) ≒ 34 台(四捨五入)





(仮称)大	和市下鶴間貸店舗新 	「築工事 等価騒音レベル計算 騒音継続時間帯	<u>過程</u> 		<u> </u>	1	1		.	<u> </u>		r		1	<u> </u>		Adiv		1		A	bar				基準値 Ls			60	60	60 LAeq	60	60	50		50 50 Aeq	50
	騒音発生源	(時〜時) 又は 騒音発生回数	長		カダログ	ブル測定距離		基準距離における			予測地点	までの距	a離[m]		7	予測地点ま	までの距離》	減衰【dB】			予測地点まで(	の回折減衰	₹[dB]		各予測地点にお	おける騒音	『レベル【dB	]			測地点にお F価騒音レベ			孩	各予測地 変間の等価騒	点における 蒼レベル【dB	.B]
	烈日 <i>九工</i> 源	昼間 夜		(GL から	raip1		(Lw)	(Lpi)	TIX DE	А	В	С	D	Е	A	В	С	D	Е	A	1 1		D E	A	В	С	D	Е	A	В	С	D	Е	A	В	C D	E
	冷凍機室外機01	(秒) (利 00:00-24:00 57600 288		7.4	54.0	1.0		57.0	メーカー値	1.2 35.8	13.2 61.5	16.2 69.9	1.2 66.8	1.2 21.6	1.2 31.1	13.2 35.8	16.2 36.9	1.2 36.5	1.2 26.7	1.2 21.9	13.2 1		1.2 1.2 6.7 25.8	1.2		16.2 20.1	1.2 3.8	1.2 4.5	1.2 4.1	13.2 21.2	16.2 20.1	1.2 3.8	1.2 4.5			6.2 1.2 0.1 3.8	
	冷凍機室外機02	00:00-24:00 57600 288	_	7.4				65.0	メーカー値	36.6	61.9	68.4	63.8	18.9	31.3	35.8	36.7	36.1	25.5	23.5	-		6.5 26.0			28.3	12.4	13.5	10.3	29.2	28.3	12.4	13.5			8.3 12.4	
	冷凍機室外機03 冷凍機室外機04	00:00-24:00 57600 288 00:00-24:00 57600 288	-	7.4				62.0 65.0	メーカー値 メーカー値	37.6 38.8	62.4 63.1	67.0 65.8	60.9 58.0	16.5 14.4	31.5 31.8	35.9 36.0	36.5 36.4	35.7 35.3	24.3	24.3 24.9	-		6.3 26.1 6.1 26.1	6.2 8.3		25.5 28.6	10.0	11.6 15.7	6.2 8.3	26.1 29.0	25.5 28.6	10.0	11.6 15.7			5.5 10.0 8.6 13.6	_
	冷凍機室外機05	00:00-24:00 57600 288	-	7.7				63.0	メーカー値	46.4	69.5	67.3	52.2	8.1	33.3	36.8	36.6	34.3	18.2	25.5	-		4.4 23.8			26.4		21.0	4.1	26.2	26.4	14.2	21.0			6.4 14.2	
	冷凍機室外機06	00:00-24:00 57600 288		7.6		_		65.5	メーカー値	48.3	71.6	69.5	53.2	6.9	33.7	37.1	36.8	34.5	16.8	25.5	-		4.6 20.7	6.3		28.7	16.4	28.0	6.3	28.4	28.7	16.4	28.0			8.7 16.4	
	冷凍機室外機07 冷凍機室外機08	00:00-24:00 57600 288 00:00-24:00 57600 288	_	7.7				63.5 63.5	メーカー値 メーカー値	48.3 50.2	70.7 72.8	66.5 68.8	49.1 50.2	8.3 7.3	33.7 34.0	37.0 37.2	36.5 36.7	33.8 34.0	18.4 17.3	25.8 25.7	-		3.7 24.0 3.7 20.6			27.0 26.8	15.9 15.8	21.1	4.0 3.8	26.5 26.3	27.0 26.8	15.9 15.8	21.1			7.0 15.9 6.8 15.8	
	キュービクル01	00:00-24:00 57600 288	_	8.0				50.5	メーカー値	53.5	73.4	63.3	39.6	15.5	34.6	37.3	36.0	32.0	23.8	26.2	-		8.5 25.0			14.5	10.0	1.7	-10.3	13.2	14.5	10.0	1.7			4.5 10.0	
	空調機室外機01	06:30-23:00 55800 36		10.7				54.0	メーカー値	42.1	65.7	68.1	59.2	14.5	32.5	36.4	36.7	35.4	23.2	24.0	-		0.2 22.5			17.3	8.4	8.3	-2.6	17.5	17.2	8.3				3.3 -0.6	_
	空調機室外機02 空調機室外機03	06:30-23:00 55800 36 06:30-23:00 55800 36	-	10.7				54.0 49.0	メーカー値	42.9 42.6	66.6 66.0	68.9 67.6	59.5 58.0	14.1	32.7 32.6	36.5 36.4	36.8 36.6	35.5 35.3	23.0	23.9 24.2	-		0.1 21.6 9.8 22.3			17.2 12.4	8.4 4.0	9.4 4.0	-2.7 -7.9	17.4 12.5	17.1 12.3	8.2 3.8				3.2 -0.7 3.4 -5.1	
	空調機室外機04	06:30-23:00 55800 36		10.7	_			49.0	メーカー値	43.4	66.9	68.4	58.3	13.3	32.8	36.5	36.7	35.3	22.5	24.2	-		9.7 21.4			12.3	4.0	5.1	-8.1	12.4	12.2	3.8			-	3.3 -5.1	1 -3.9
	空調機室外機05 空調機室外機06	06:30-23:00 55800 36 06:30-23:00 55800 36		11.1				59.0 55.0	メーカー値 メーカー値	39.1 38.9	42.2 42.9	22.3	40.9 40.3	50.4 49.2	31.8 31.8	32.5 32.6	26.9 27.4	32.2 32.1	34.0 33.8	14.9 15.0	8.5 7.0		7.4 15.7 7.5 15.8			25.1 27.6	9.3 5.4	9.2 5.3	12.1 8.1	17.9 15.2	25.0 27.5	9.2 5.2	9.1 5.2			6.1 0.3 8.6 –3.6	
	空調機室外機07		00 -	11.6	_			72.0	メーカー値	40.7	44.0	22.7	39.3	50.2	32.2	32.9	27.1	31.9	34.0	12.2	-		5.0 16.1			44.9	25.1	21.9	27.5	39.0	44.8	25.0	21.7			5.9 16.1	_
	空調機室外機08	06:30-23:00 55800 36	_	11.6				72.0	メーカー値	42.4	45.5	22.6	37.9	50.7	32.5	33.2	27.1	31.6	34.1	13.4	-		3.4 16.1	26.1		44.9	27.0	21.8	25.9	38.7	44.8	26.9	21.7			5.9 18.0	
	空調機室外機09 空調機室外機10	06:30-23:00 55800 36 06:30-23:00 55800 36		11.6				64.0 72.0	メーカー値 メーカー値	42.3 44.1	46.5 47.1	24.3	37.0 36.5	49.0 51.2	32.5 32.9	33.3 33.5	27.7 27.1	31.4 31.2	33.8 34.2	13.4 14.5	-		3.5 15.5 1.4 16.0			36.3 44.9	19.2 29.4	14.7 21.8	17.9 24.5	30.5 38.4	36.1 44.8	19.0 29.2	14.6 21.6			7.2 10.1 5.9 20.4	_
	空調機室外機11	06:30-23:00 55800 36	_	11.6		_		72.0	メーカー値	44.0	48.2	24.8	35.3	49.2	32.9	33.7	27.9	31.0	33.8	14.5			1.5 15.3			44.1	29.6	22.9	24.5	38.2	44.0	29.5	22.7		-	5.1 20.6	_
	排気口01	06:30-23:00 55800 36	_	3.1		_		57.5	メーカー値	44.7	50.0	26.4	33.2	50.3	33.0	34.0	28.4	30.4	34.0	27.5	26.0 2	0.0	- 26.8			3.4	27.1	-3.3	-3.2	-2.6	3.3	26.9				5.6 18.1	
	排気口02 排気口03	06:30-23:00 55800 36 06:30-23:00 55800 36	_	3.1	_			41.0	メーカー値 メーカー値	34.6 27.7	39.6 27.5	24.8	43.6 56.4	50.3 57.6	30.8 28.9	32.0 28.8	27.9 27.9	32.8 35.0	34.0 35.2	30.3 24.1	-		7.0 30.4 5.5 28.1			13.1	-18.8 -19.6	-23.5 -22.3	-20.3 -12.1	8.9 12.1	13.0 12.9	-19.0 -19.7				1.1 -27.8 1.1 -28.6	
	排気口04		00 -	3.1				39.5	メーカー値	23.3	23.4	28.9	60.9	58.0	27.3	27.4	29.2	35.7	35.3	26.3	-		5.3 28.1			10.3	-21.4	-23.9	-14.3	12.0	10.2	-21.6				.3 -30.5	_
定常騒音	排気口05 排気口06	06:30-23:00 55800 36 06:30-23:00 55800 36		3.1				48.0	メーカー値 メーカー値	22.8	23.0 22.5	29.3	61.4 61.9	58.1 58.2	27.2	27.2 27.1	29.4	35.8 35.8	35.3	26.3	-		5.2 28.1	-5.4		18.6	-13.0	-15.4 1.1	-5.6	20.6	18.5 34.9	-13.1	-15.5 1.0			0.6 -22.0	_
	排気口05	06:30-23:00 55800 36 06:30-23:00 55800 36	_	31				64.5 70.0	メーカー値	21.5	21.7	29.8 30.8	63.0	58.4	27.0 26.6	26.7	29.5 29.8	36.0	35.3 35.3	26.2 26.2	-		5.2 28.1 5.2 28.1	11.3		35.0 40.2	3.5 8.9	6.6	11.1	37.3 43.1	40.1	3.3 8.7	6.4			6.0 -5.6 1.2 -0.2	_
	排気口08	06:30-23:00 55800 36	_	3.1	_	_		64.5	メーカー値	2.5	28.3	49.2	71.6	49.9	7.9	29.0	33.8	37.1	34.0	-			4.6 28.0			18.5	2.8	2.5	56.4	35.3	18.4	2.7				9.5 -6.2	_
	排気口09 排気口10	06:30-23:00 55800 36 06:30-23:00 55800 36		3.1				61.5 55.0	メーカー値 メーカー値	15.0 25.7	42.5 53.0	58.3 66.2	69.6 70.2	37.6 30.1	23.5	32.6 34.5	35.3 36.4	36.9 36.9	31.5 29.6	-			0.5 27.9	38.0 26.8		0.6 -7.1	4.1 -2.4	2.1 -2.3	37.8 26.7	28.8	-7.3	4.0 -2.6	1.9 -2.4			8.5 -4.9   6.2 -11.5	_
	排気口11	06:30-23:00 55800 36		3.1				63.5	メーカー値	35.3	62.4	73.9	72.0	25.5	30.9	35.9	37.4	37.1	28.1	-			0.4 26.8			0.3	6.0	8.6	32.4	27.5	0.2	5.8				8.7 -3.1	_
	排気口12	06:30-23:00 55800 36		8.5				39.5	メーカー値		69.3	77.4	70.8	21.3	32.8	36.8	37.8	37.0	26.6	16.5	-		3.9 -	-9.8		-12.6	-11,4	12.9	-9.9	-12.3	-12.7	-11.5				21.6 -20.4	_
	排気口13 排気口14	06:30-23:00 55800 36 06:30-23:00 55800 36	_	8.5 8.5				39.5 43.5	メーカー値 メーカー値	43.6 44.8	69.3 69.9	77.1 74.6	70.3 64.8	20.7 15.4	32.8 33.0	36.8 36.9	37.7 37.5	36.9 36.2	26.3 23.7	16.5 16.4			3.9 – 4.2 –	-9.8 -6.0		-12.5 -8.3	-11.3 -6.9	13.2 19.8	-10.0 -6.1	-12.3 -8.4	-12.7 -8.4	-11.5 -7.1	13.0			21.6 -20.3 17.3 -16.0	_
	排気口15		00 -	8.5				41.0	メーカー値		70.1	74.2	63.8	14.4	33.1	36.9	37.4	36.1	23.2	16.4			4.2	-8.5		-10.8	-9.3	17.8	-8.7	-10.9	-10.9	-9.5				9.8 -18.4	_
	排気口16 排気口17	06:30-23:00 55800 36	_	8.5				48.0	メーカー値 メーカー値	46.3	70.8 46.9	72.9	60.7 37.4	11.6	33.3	37.0	37.3	35.7	21.3	16.4			4.4 -	-1.7		-3.7	-2.1	26.7	-1.8	-4.0	-3.8	-2.2	26.6			2.7 -11.1	
	排気口18	06:30-23:00 55800 36 06:30-23:00 55800 36	_	10.5		_		64.5 57.5	メーカー値	38.7 38.8	47.3	30.2 30.8	37.4	42.6 42.0	31.8 31.8	33.4 33.5	29.6 29.8	31.5 31.4	32.6 32.5	18.9 18.9	13.7 13.6		9.4 18.0 9.4 18.0		-	34.9 27.7	13.7 6.7	13.9 7.0	13.7 6.7	17.3	34.8 27.6	13.5 6.6	13.8 6.9			5.9 4.6 8.7 -2.3	
	排気口19		00 -	10.5				70.0	メーカー値	38.8	47.3	30.8	37.2	42.0	31.8	33.5	29.8	31.4	32.5	18.9	13.6		9.4 18.0			40.2	19.2	19.5	19.2	22.7	40.1	19.1	19.4			1.2 10.2	_
	排気口20 排気口21	06:30-23:00 55800 36 06:30-23:00 55800 36		10.5				68.0 76.5	メーカー値 メーカー値	38.8 42.8	47.3 50.5	30.8 30.4	37.2 33.4	42.0 43.5	31.8 32.6	33.5 34.1	29.8	31.4 30.5	32.5 32.8	18.9 18.2	13.6 9.2		9.4 18.0 9.0 17.9			38.2 46.8	17.2 27.0	17.5 25.9	17.2 25.6	20.7 33.1	38.1 46.7	17.1 26.9	17.4 25.7			9.2 8.2 7.8 18.0	_
	排気口22		00 -	10.5				84.0	メーカー値		51.3	32.6	33.3	41.2	32.5	34.2	30.3	30.5	32.3	18.1	9.6		9.1 18.7			53.7	34.5	33.0	33.2	40.1	53.6	34.3				4.7 25.4	_
	給気口01	06:30-23:00 55800 36	_	3.6	_			51.0	メーカー値	18.6	45.9	60.7	69.6	34.9	25.4	33.2	35.7	36.9	30.9	-			0.2 27.8			-9.7	-6.1	-7.7	25.5	17.6	-9.9	-6.2	-7.8			8.8 -15.1	_
	給気口02 給気口03	06:30-23:00 55800 36 06:30-23:00 55800 36	_	3.6				51.0 51.0	メーカー値 メーカー値	22.6 49.6	49.8 73.5	63.7 71.0	69.8 52.3	32.1 2.7	27.1 33.9	33.9 37.3	36.1 37.0	36.9 34.4	30.1 8.6	27.1			0.2 27.7	23.9		-10.2 8.6	-6.1 -4.3	-6.9 42.4	23.8 -10.2	16.9 -12.8	-10.3 8.5	-6.2 -4.5	-7.0 42.2			19.2 -15.1 0.4 -13.4	
	給気口04	06:30-23:00 55800 36		3.6				51.0	メーカー値	51.5	74.7	70.3	49.3	4.4	34.2	37.5	36.9	33.9	12.9	27.1			1.4 -	-10.4		4.1	-4.3	38.1	-10.5	-12.9	3.9	-4.4				4.9 -13.3	
	給気口05 給気口06	06:30-23:00 55800 36		3.6				51.0	メーカー値 メーカー値	53.6	76.1 77.6	69.7	46.4	7.5	34.6	37.6	36.9	33.3	17.5	27.1			2.1 -	-10.		3.3	-4.4	33.5	-10.8	-13.1	3.2	-4.6				5.7 -13.5	_
	給気口07	06:30-23:00 55800 36 06:30-23:00 55800 36		3.6				51.0 83.0		55.8 39.8		69.4 28.1	43.5 37.0	10.9 44.8	34.9 32.0	37.8 33.4	36.8 29.0	32.8 31.4	20.7 33.0	27.1 18.3	26.3 1 11.7		9.1 18.0	-11.0 32.7		3.4 54.0	-5.2 32.5	30.3	-11.2 32.6	-13.2 37.8	3.2 53.9	-5.3 32.4				5.7 -14.2 5.0 23.5	_
	給気口08	06:30-23:00 55800 36		_	_	_		77.5	メーカー値			29.2	34.8	44.3		33.8	29.3	30.8	32.9		9.8		8.9 17.9			48.2		26.7	26.8	33.7	48.1	27.6				9.2 18.7	_
	来客車両走行001 来客車両走行002	昼1042台 夜68台 1615.2 109 昼1042台 夜68台 2487.7 163	_	6 0.0	_	-	82.0 82.0	74.0 74.0	騒音手引 騒音手引	56.4 50.5	69.0 61.6	47.0 40.0	17.4 22.7	39.0	35.0 34.1	36.8 35.8		24.8 27.1	31.8 32.3		21.6	-	- 27.5 - 27.7			40.6 42.0	49.2 46.9	14.6	-0.7 -1.2	0.1 1.3	25.0 28.3	33.6 33.2				6.2 24.8 9.5 24.4	
	来客車両走行003	昼1042台 夜68台 2487.7 16:	-	3 0.5		-	82.0	74.0	騒音手引	49.6	54.7	28.5	29.5		33.9	34.8		29.4	34.4		27.1		2.4 27.4			44.9		12.2		-1.5	31.2	18.6				2.4 9.8	
	来客車両走行004			5 1.0		_	82.0	74.0	騒音手引	48.2		22.7	35.8	57.6		34.0		31.1			-		0.2 26.1			46.9		12.7			28.6	14.4				9.7 5.5	_
	来客車両走行005	昼1042台 夜68台 3766.8 24 昼1042台 夜68台 3766.8 24		.1 2.0		+-	82.0 82.0	74.0 74.0	騒音手引 騒音手引	36.3 18.0	38.9 23.2	22.3 33.4	45.0 62.4	54.2 54.6	31.2 25.1	31.8 27.3		33.1 35.9	34.7 34.7	22.9 25.4	-		7.0 28.7 4.1 27.3	19.9 23.5		47.0 43.5	14.0 14.0	10.6	8.1 11.7	30.4 34.9	35.2 31.7	2.1	-1.2 0.1			6.4 -6.7 2.8 -6.7	_
	来客車両走行007			5 5.2	_	_	82.0	74.0	騒音手引	7.2	24.5	44.3	69.5	51,7	17.1	27.8	_	36.8			-			33.1		41,1		12.6		32.3	27.2	-0.1				8.3 -9.0	
	来客車両走行008	昼521台 夜34台 1494.9 97	_	9 5.5	_	-	82.0	74.0	騒音手引 野辛手引	12.5	38.1	52.8	66.8		21.9	31.6		36.5			-			28.1		39.6	19.6	15.2		26.5	23.7	3.7				4.9 -5.1	
	来客車両走行009	昼521台 夜34台 1019.8 66 昼521台 夜34台 1294.1 84		.9 5.5 8 5.5		+-	82.0 82.0	74.0 74.0	騒音手引 騒音手引	25.0 32.1	51.3 57.4	62.8 63.6	66.9 61.0	28.8	28.0 30.1	34.2 35.2	36.0 36.1	36.5 35.7	29.2 26.1		-		7.9 26.7 7.8 26.6	19.7		38.0 37.9	19.6 20.5	18.1 21.2	6.7 3.2	22.3 22.3	20.5	2.1 4.0				1.7 -6.8 2.6 -4.8	
	来客車両走行011	昼521台 夜34台 1294.1 84	.5 13.	.8 5.7	-	1-	82.0	74.0	騒音手引	39.3	61.4	58.4	47.6	14.8	31.9	35.8	35.3	33.6	23.4	25.6	-	- 1	7.7 26.9	16.5	38.2	38.7	22.7	23.8	0.0	21.8	22.2	6.2	7.3	-8.8	12.9 13	3.3 -2.6	6 -1.
変動騒音	来客車両走行012 来客車両走行013	昼521台 夜34台 1019.8 66 昼521台 夜34台 1294.1 84		.9 5.7 .8 5.7		+-	82.0 82.0	74.0 74.0	騒音手引 騒音手引	40.7 31.9	59.7 51.6	51.6 48.3	39.7 45.9	21.1 25.3		35.5 34.3	34.3 33.7	32.0 33.2	26.5 28.1				8.2 26.9 7.9 27.0			26.4 34.5	23.8	20.6 18.9	-1.6 1.5	21.0 23.3	8.9 18.1	6.3 6.4				).1 -2.6 ).2 -2.5	_
	来客車両走行014	昼521台 夜34台 1294.1 84		8 5.5		-	82.0	74.0	騒音手引	22.5	46.9	54.5	59.7		27.0	33.4		35.5		_			7.9 27.0			39.3		17.8		24.1	22.8	4.1				3.9 -4.7	_
	来客車両走行015		_	.9 5.7			82.0	74.0	騒音手引	34.4		38.9	39.5	33.9		33.8		31.9			- 1			17.8		31.9	23.8	16.3			16.1	7.9				7.2 -0.9	_
	来客車両走行016 来客車両走行017	昼521台 夜34台 1294.1 84 昼521台 夜34台 1294.1 84	-	.8 5.7 .8 5.5		+-	82.0 82.0	74.0 74.0	騒音手引 騒音手引	26.0 12.8	38.5 31.8	34.2 42.5	48.0 61.3	41.1	28.3	31.7 30.1		33.6 35.7	32.3 32.8		-		7.9 27.1	20.3		43.3	16.4 20.3	14.6		25.8 27.5	26.8 24.9	-0.1 3.9	-1.9 -2.3			8.0 -9.0 6.1 -5.0	_
	大型車両走行01		_	2 0.0		1-	97.1	89.1	ASJ	13.5	19.3	42.5	72.9	60.2		25.7		37.3	35.6		-		5.2 27.6	_		56.5		25.9	13.7	36.5	29.6	-0.3	-1.0		-   '		
	大型車両走行02		-	5 0.0		=	97.1	89.1	ASJ	13.3		39.6	67.4	55.7		27.1		36.6					5.5 27.7			47.2 E6.0		26.5	14.6	36.9	22.1	2.0	1.4	- T	-	-   -	
	大型車両走行03 大型車両走行04	昼52台     159.8     0.       昼10台     31.0     0.	-	5 0.0 6 0.0		+-	97.1 97.1	89.1 89.1	ASJ ASJ	7.0 20.6	25.1 27.1	45.3 32.6	70.3 59.1	53.3 53.7	16.9 26.3	28.0 28.7	33.1 30.3	36.9 35.4		_	8.8 15.8		5.3 27.7 6.0 27.7			56.0 52.5		26.9 26.8	18.6 3.6	26.8 11.9	30.4 19.8	1.3 -5.0	1.3 -5.9	-		-   -	_
	大型車両後進ブザー01	昼26台 177.5 0.	0 9.5	5 1.5	_	-	98.0	90.0	騒音手引	13.3	21.9	39.0	67.3	55.7	22.4	26.8	31.8	36.6	34.9	30.0	9.2	- 2	8.6 31.2	37.6	54.0	58.2	24.8	23.8	12.5	28.9	33.1	-0.3	-1.3	-			-
	大型車両後進ブザー02		_	5 1.5	_	-	98.0	90.0	騒音手引 騒音手引	6.9	24.4	44.8	70.3	53.3		27.7		36.9			14.9			42.3		57.0 50.0		24.2		36.7	31.4	-1.1 -7.2	-1.3	-		-   -	
	大型車両後進ブザー03 廃棄物収集作業01	昼5台         31.0         0.           昼5回         3000.0         0.	-			+-	98.0 98.0	90.0	騒音手引 騒音手引	20.6	26.4 29.2	31.9 29.0	59.1 55.5	53.7 53.3	26.3 27.7	28.4 29.3	30.1 29.3	35.4 34.9			14.8 10.4 1		9.1 31.3			59.9 49.6		24.1	1.8 23.8	14.0 37.5	27.2 36.7	-7.2 15.9	-8.6 14.4	-+			
変動騒音 	台車平坦走行01	昼21回 3150.0 0.	0 -	0.0	-	-	79.0	71.0	騒音手引	4.7	28.8	47.4	69.1	49.4	13.5	29.2	33.5	36.8	33.9	32.6	- 2	3.8 2	9.0 31.4	24.9	41.8	13.7	5.2	5.7	12.3	29.2	1.0	-7.4	-6.9	-		-   -	_
衝擊騒音	荷さばき作業01 台車段差越え01	昼21回     315.0     0.       昼21台     630.0     0.	-	1.5		-	94.1	86.1 83.0	騒音手引 騒音手引	4.6 4.7	28.1 28.8	46.9 47.4	69.1 69.1	49.4 49.4		29.0 29.2	33.4 33.5	36.8 36.8	33.9 33.9			_	5.4 28.2 2.0 34.4	44.0 33.9		34.3 22.6		24.0 14.7	21.4	34.5	11.6	1.3	1.4 -4.9	-		-   -	_
	ロ平权左巡えり	昼21台 630.0 0.	<u> </u>	1 0.0			91,0	03.0		4./	20.6	47.4	UU.I	+3.4	13.5	23.2	აა.ა	00.0	აა.ყ	აა.0		0.0   3	2.0 34.4	33,9	აა,გ	۷.۵	14.4	14./	14.3 56.6	34.2 50.9	3.0 58.8	-5.4		47.7		0.0 32.9	9 37.4

# (仮称)大和市下鶴間貸店舗新築工事 騒音レベルの最大値計算過程(音源ごとの最大値) 【店舗敷地境界】

			騒音源	音響	基準距離			予測	r	Adiv	Abar	Ls		
駆	<b>备音発生源</b>	騒音継続時間帯 又は 発生回数	職百源 高さ 【m】 (GLから)	パワ <del>ー</del> レベル (Lw) 【dB】	における 騒音レベル (Lp) 【dB】	根拠	予測 地点	ア 地点 高さ 【m】	予測地点 までの距離 【m】	予測地点 までの 距離減衰 【dB】	予測地点 までの 回折減衰 【dB】	各予測地点 における 騒音レベル 【dB】	規制 基準値 【dB】	隣地敷地境界で 再度予測
	冷凍機室外機01	23:00-06:00	7.4	65.0	57.0	メーカー値	冷01	7.4	7.1	17.0	0.0	40.0	55	1
	冷凍機室外機02	23:00-06:00	7.4	73.0	65.0	メーカー値	冷02	7.4	10.3	20.2	0.0	44.8	55	ı
	冷凍機室外機03	23:00-06:00	7.4	70.0	62.0	メーカー値	冷03	7.4	13.3	22.5	0.0	39.5	55	ı
	冷凍機室外機04	23:00-06:00	7.4	73.0	65.0	メーカー値	冷04	7.4	16.4	24.3	0.0	40.7	55	ı
定常騒音	冷凍機室外機05	23:00-06:00	7.7	71.0	63.0	メーカー値	冷05	7.7	4.7	13.4	6.7	42.9	55	ı
	冷凍機室外機06	23:00-06:00	7.6	73.5	65.5	メーカー値	冷06	7.6	2.4	7.6	9.0	48.9	55	ı
	冷凍機室外機07	23:00-06:00	7.7	71.5	63.5	メーカー値	冷07	7.7	4.7	13.4	6.7	43.4	55	ı
	冷凍機室外機08	23:00-06:00	7.7	71.5	63.5	メーカー値	冷08	7.7	2.4	7.6	7.1	48.8	55	ı
	キュービクル01	23:00-06:00	8.0	58.5	50.5	メーカー値	キュ01	8.0	6.5	16.3	0.0	34.2	55	ı

(仮称)大	和市下鶴間貸店舘	補新築工事 馬	蚤音レベル	の最大値	計算過程(	定常騒音台	6成値)				規制表	基準値	55	55
				*** ****	++ 2+ n= +#			r	Ad	div	Al	oar	L	_S
馬	<b>蚤音発生源</b>	騒音継続 時間帯	騒音源 高さ 【m】	音響 パワ <del>ー</del> レベル	基準距離 における 騒音レベル	根拠	予測地, 距離		予測地; 距離滅		予測地; 回折減	点までの 衰【dB】		点における ヾル【dB】
		- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	(GLから)	(Lw)	(Lp)		P1	P2	P1	P2	P1	P2	P1	P2
				[ub]	""		7.4	7.7	7.4	7.7	7.4	7.7	7.4	7.7
	冷凍機室外機01	23:00-06:00	7.4	65.0	57.0	メーカー値	7.1	20.6	17.0	26.3	-	6.5	40.0	24.2
	冷凍機室外機02	23:00-06:00	7.4	73.0	65.0	メーカー値	10.3	17.8	20.2	25.0	-	6.6	44.8	33.4
	冷凍機室外機03	23:00-06:00	7.4	70.0	62.0	メーカー値	13.3	15.3	22.5	23.7	-	6.7	39.5	31.6
	冷凍機室外機04	23:00-06:00	7.4	73.0	65.0	メーカー値	16.4	13.0	24.3	22.2	-	6.8	40.7	35.9
定常騒音	冷凍機室外機05	23:00-06:00	7.7	71.0	63.0	メーカー値	24.8	4.9	27.9	13.7	-	6.6	35.1	42.6
	冷凍機室外機06	23:00-06:00	7.6	73.5	65.5	メーカー値	25.3	2.7	28.1	8.6	-	8.1	37.4	48.8
	冷凍機室外機07	23:00-06:00	7.7	71.5	63.5	メーカー値	28.2	5.2	29.0	14.3	-	6.6	34.5	42.6
	冷凍機室外機08	23:00-06:00	7.7	71.5	63.5	メーカー値	28.6	3,3	29.1	10.4	-	6,8	34.4	46.3
	キュービクル01	23:00-06:00	8.0	58.5	50.5	メーカー値	38.0	13.9	31.6	22.9	-	5.4	18.9	22.2
												合成値	48.8	52.1

(仮称)大和市下鶴間貸店舗新築工事 騒音源及び予測地点の座標一覧

	×座標	y座標	z座標
予測地点A	56.6	82.3	1.2
予測地点B	30.2	80.7	13.2
予測地点C	31.0	40.8	16.2
予測地点D	73.4	11.2	1.2
予測地点E	100.3	56.7	1.2
予測地点P1	91.2	82.3	7.4
予測地点P2	100.3	56.7	7.7

	予測地点P2	100.3	56.7	7.7							
番号	音源名	x座標	y座標	z座標	音源~A(m)	音源~B(m)	音源~C(m)	音源~D(m)	音源~E(m)	音源~P1(m)	音源~P2(m)
-											
1	冷凍機室外機01	91.2	75.3	7.4	35.8	61.5	69.9	66.8	21.6	7.1	20.6
2	冷凍機室外機02	91.2	72.1	7.4	36.6	61.9	68.4	63.8	18.9	10.3	17.8
3	冷凍機室外機03	91.2	69.0	7.4	37.6	62.4	67.0	60.9	16.5	13.3	15.3
4	冷凍機室外機04	91.2	66.0	7.4	38.8	63.1	65.8	58.0	14.4	16.4	13.0
5	冷凍機室外機05	95.6	58.0	7.7	46.4	69.5	67.3	52.2	8.1	24.8	4.9
6	冷凍機室外機06	97.9	58.0	7.6	48.3	71.6	69.5	53.2	6.9	25.3	2.7
7	冷凍機室外機07		54.5					49.1	8.3		5.2
-		95.6		7.7	48.3	70.7	66.5			28.2	
8	冷凍機室外機08	97.9	54.5	7.7	50.2	72.8	68.8	50.2	7.3	28.6	3.3
9	キュービクル01	93.7	44.5	8.0	53.5	73.4	63.3	39.6	15.5	38.0	13.9
10	空調機室外機01	94.1	65.8	10.7	42.1	65.7	68.1	59.2	14.5	17.1	11.3
11	空調機室外機02	95.0	65.8	10.7	42.9	66.6	68.9	59.5	14.1	17.3	10.9
12	空調機室外機03	94.1	64.5	10.7	42.6	66.0	67.6	58.0	13.7	18.4	10.3
13	空調機室外機04	95.0	64.4	10.7	43.4	66.9	68.4	58.3	13.3	18.6	9.8
14	空調機室外機05	52.3	44.8	11.1	39.1	42.2		40.9	50.4	54.2	49.5
-							22.3				
15	空調機室外機06	53.5	44.8	11.1	38.9	42.9	23.4	40.3	49.2	53.3	48.3
16	空調機室外機07	53.1	43.2	11.6	40.7	44.0	22.7	39.3	50.2	54.8	49.2
17	空調機室外機08	53.1	41.4	11.6	42.4	45.5	22.6	37.9	50.7	56.1	49.8
18	空調機室外機09	54.9	41.4	11.6	42.3	46.5	24.3	37.0	49.0	54.9	48.0
19	空調機室外機10	53,1	39.6	11,6	44,1	47,1	22.6	36.5	51,2	57.4	50,3
20	空調機室外機11	55.3	39.6	11.6	44.0	48.2	24.8	35.3	49.2	56.0	48.3
-											
21	排気口01	53.7	37.8	3.1	44.7	50,0	26.4	33,2	50.3	58.4	50.5
22	排気口02	50.7	48.3	3.1	34.6	39.6	24.8	43.6	50.3	53,1	50.5
23	排気口03	42.7	58.4	3.1	27.7	27.5	24.9	56.4	57.6	54.3	57.8
24	排気口04	42.7	63.7	3.1	23.3	23.4	28.9	60.9	58.0	52.2	58.2
25	排気口05	42.7	64.3	3.1	22.8	23.0	29.3	61.4	58.1	52.0	58.2
26	排気口06	42.7	64.9	3.1	22.4	22.5	29.8	61.9	58.2	51.8	58.3
27	排気口07	42.7	66.1	3.1	21.5	21.7	30.8	63.0	58.4	51.4	58.5
28	排気口08	56.6	80.7	3.1	2.5	28.3	49.2	71.6	49.9	34.9	50.0
29	排気口09	71.4	80.7	3.1	15.0	42.5	58.3	69.6	37.6	20.4	37.8
30	排気口10	82.2	80.7	3.1	25.7	53.0	66.2	70.2	30.1	10.1	30.4
31	排気口11	91.8	80.7	3.1	35.3	62.4	73.9	72.0	25.5	4.6	25.9
32	排気口12	99.1	76.7	8.5	43.5	69.3	77.4	70.8	21.3	9.8	20.0
33	排気口13	99.1	76.1	8.5	43.6	69.3	77.1	70.3	20.7	10.1	19.4
34	排気口14	99.1	70.2	8.5	44.8	69.9	74.6	64.8	15.4	14.5	13.5
-	排気口15						74.2		14.4	15.5	
35		99.1	69.1	8.5	45.2	70.1		63.8			12.4
36	排気口16	99.1	65.7	8.5	46.3	70.8	72.9	60.7	11.6	18.5	9.0
37	排気口17	60.4	44.9	10.5	38.7	46.9	30.2	37.4	42.6	48.6	41.7
38	排気口18	61.0	44.9	10.5	38.8	47.3	30.8	37.2	42.0	48.2	41.1
39	排気口19	61.0	44.9	10.5	38.8	47.3	30.8	37.2	42.0	48.2	41.1
40	排気口20	61.0	44.9	10.5	38.8	47.3	30.8	37.2	42.0	48.2	41.1
41	排気口21	60.9	40.7	10.5	42.8	50.5	30.4	33.4	43.5	51.6	42.6
42	排気口22	63.1	41.5	10.5	42.4	51.3	32.6	33.3	41.2	49.7	40.2
-											
43	給気口01	75.0	80.7	3.6	18.6	45.9	60.7	69.6	34.9	16.7	35.1
44	給気口02	79.0	80.7	3.6	22.6	49.8	63.7	69.8	32.1	12.9	32.3
45	給気口03	99.0	56.7	3.6	49.6	73.5	71.0	52.3	2.7	27.0	4.3
46	給気口04	99.0	53.2	3.6	51.5	74.7	70.3	49.3	4.4	30.4	5.5
47	給気口05	99.0	49.7	3.6	53.6	76.1	69.7	46.4	7.5	33.7	8.2
48	給気口06	99.0	46.2	3.6	55.8	77.6	69.4	43.5	10.9	37.1	11.4
49	給気口07	58.4	43.7	10.5	39.8	46.6	28.1	37.0	44.8	50.8	43.9
50								34.8	44.8		
-	給気口08	59.6	41.7	10.5	41.8	48.9	29.2			51.6	43.4
51	来客車両走行001	73.4	28.6	0.0	56.4	69.0	47.0	17.4	39.0	57.2	39.7
52	来客車両走行002	66.7	32.9	0.0	50.5	61.6	40.0	22.7	41.2	55.7	41.9
53	来客車両走行003	53.5	32.9	0.5	49.6	54.7	28.5	29.5	52.5	62.6	53.0
54	来客車両走行004	46.8	35.1	1.0	48.2	50.0	22.7	35.8	57.6	65.1	58.0
55	来客車両走行005	46.8	47.4	2.0	36.3	38.9	22.3	45.0	54.2	56.7	54.5
56	来客車両走行006	46.8	67.5	4.0	18.0	23.2	33.4	62.4	54.6	46.9	54.6
57	来客車両走行007	53.1	77.5	5.2	7.2	24.5	44.3	69.5	51.7	38.5	51.6
58	来客車両走行008	67.3	77.5	5.5	12.5	38.1	52.8	66.8	39.2	24.5	39.0
59	来客車両走行009	80.7	77.5	5.5	25.0	51.3	62.8	66.9	28.8	11.7	28.6
-											
60	来客車両走行010	86.2	70.6	5.5	32.1	57.4	63.6	61.0	20.3	12.9	19.9
61	来客車両走行011	86.2	56.8	5.7	39.3	61.4	58.4	47.6	14.8	26.0	14.2
62	来客車両走行012	80.7	49.9	5.7	40.7	59.7	51.6	39.7	21.1	34.1	20.8
63	来客車両走行013	75.3	56.8	5.7	31.9	51.6	48.3	45.9	25.3	30.1	25.0
64	来客車両走行014	75.3	70.6	5.5	22.5	46.9	54.5	59.7	28,9	19,9	28.6
65	来客車両走行015	67.3	49.9	5.7	34,4	48.8	38.9	39.5	33.9	40.3	33.7
66	来客車両走行016	59.4	56.8	5.7	26.0	38.5	34.2	48.0	41.1	40.9	40.9
-											
67	来客車両走行017	59.4	70.6	5.5	12.8	31.8	42.5	61.3	43.4	34.0	43.2
68	大型車両走行01	43.9	77.9	0.0	13.5	19.3	42.5	72.9	60.2	48.1	60.6
69	大型車両走行02	47.1	73.1	0.0	13.3	22.7	39.6	67.4	55.7	45.7	56.2
70	大型車両走行03	51.3	77.9	0.0	7.0	25.1	45.3	70.3	53.3	40.8	53.9
71	大型車両走行04	47.1	64.1	0.0	20.6	27.1	32.6	59.1	53.7	48.4	54.3
72	大型車両後進ブザー01	47.1	73.1	1.5	13.3	21.9	39.0	67.3	55.7	45.5	56.0
73	大型車両後進ブザー02	51.3	77.9	1.5	6.9	24.4	44.8	70.3	53.3	40.6	53.7
_ /3											
74	大型車両後進ブザ―03	47.1	64.1	1.5	20.6	26.4	31.9	59.1	53.7	48.2	54.1
74	and the state of t		60.0	1.5	24.3	29.2	29.0	55.5	53.3	49.9	53.7
75	廃棄物収集作業01	47.1									
-	廃棄物収集作業01 台車平坦走行01	47.1 55.6	77.9	0.0	4.7	28.8	47.4	69.1	49.4	36.7	50.0
75						28.8 28.1	47.4 46.9	69.1 69.1	49.4 49.4	36.7 36.4	

# (仮称)大和市下鶴間貸店舗新築工事 騒音源及び予測地点の座標一覧(音源ごとの予測)

### 【店舗敷地境界】

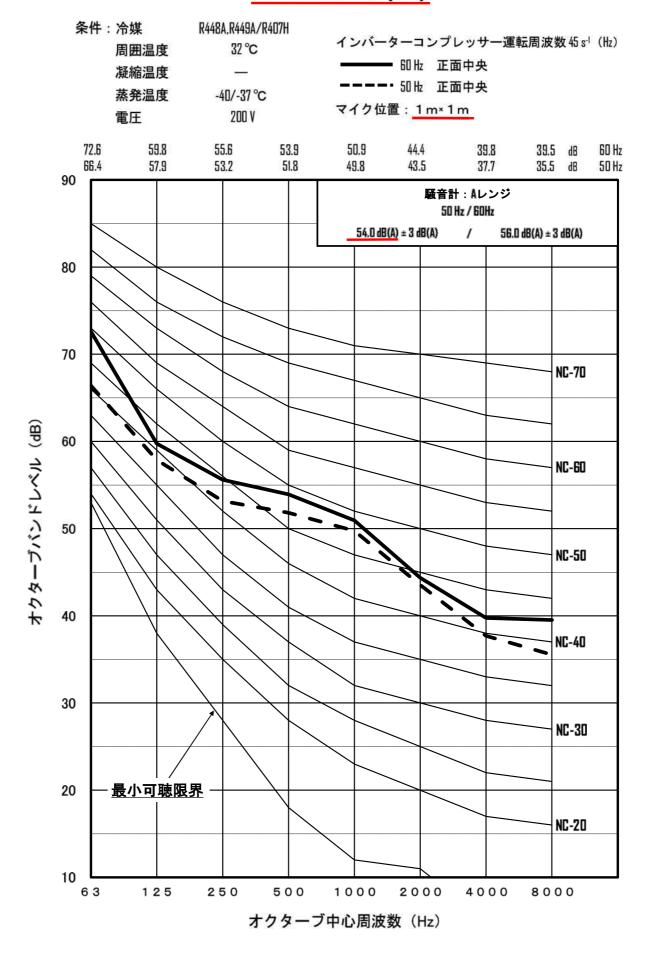
		音源				予測地点		
音源名	x座標	y座標	高さ	予測地点	x座標	y座標	高さ	音源~予測地点 【m】
冷凍機室外機01	91.2	75.3	7.4	冷01	91.2	82.3	7.4	7.1
冷凍機室外機02	91.2	72.1	7.4	冷02	91.2	82.3	7.4	10.3
冷凍機室外機03	91.2	69.0	7.4	冷03	91.2	82.3	7.4	13.3
冷凍機室外機04	91.2	66.0	7.4	冷04	91,2	82.3	7.4	16.4
冷凍機室外機05	95.6	58.0	7.7	冷05	100.3	58.0	7.7	4.7
冷凍機室外機06	97.9	58.0	7.6	冷06	100.3	58.0	7.6	2.4
冷凍機室外機07	95.6	54.5	7.7	冷07	100.3	54.5	7.7	4.7
冷凍機室外機08	97.9	54.5	7.7	冷08	100.3	54.5	7.7	2.4
キュービクル01	93.7	44.5	8.0	キュ01	100,3	44.5	8.0	6.5

# (仮称) 大和市下鶴間貸店舗新築工事 設備機器カタログ 一覧

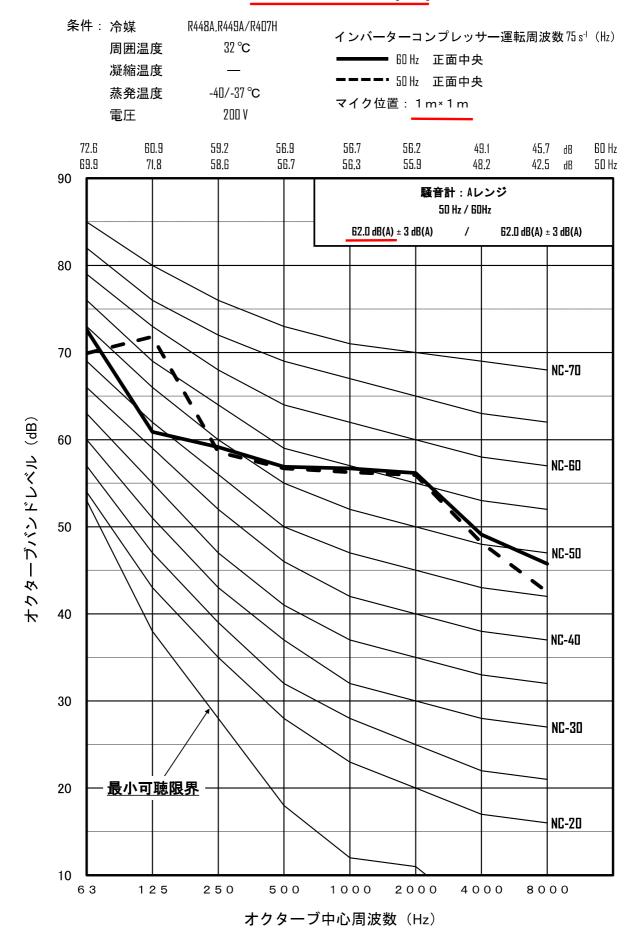
音源	名称	資料 No.	型番
	01	1	OCU-KS1500MVF
	02,04	2	OCU-KS4000MVF
	03	3	OCU-KS1250VF
冷凍機室外機	05	4	OCU-KS2500MVF
	06	5	ECOV-D150MA
	07,08	6	OCU-KS3500MVF
キュービクル	01	7	-
	01,02	8	RZRP80BYT
	03,04	9	RZRP56BYT
	05	10	RZRP160BY
空調機室外機	06	11	RZRP112BY
	07,08,10,11	12	RXYA850A
	09	13	RXYA280A
	01,18	14	BFS-65SUG2
	02,03,15	15	VD-18ZVC7
	04,12,13	16	VD-20ZB14
	05	17	VD-20ZVC7
	06, 08,17	18	BFS-120SUG2
	20	19	BFS-150SUG2
₩L /=	09	20	BFS-90SUG2
排気口	10	21	VD-23ZVB6
	11	22	BFS-100SUG2
	14	23	VD-18ZVX7-FP
	16	24	VD-20ZVX7-FP
	07,19	25	BFS-180TUG2
	21	26	2 SRMO4
	22	27	3-1/2 SRMO4
	01-06	28	FXYMA280ZAN
給気口	07	29	3 SRM4
	08	30	1-1/2 SRM4

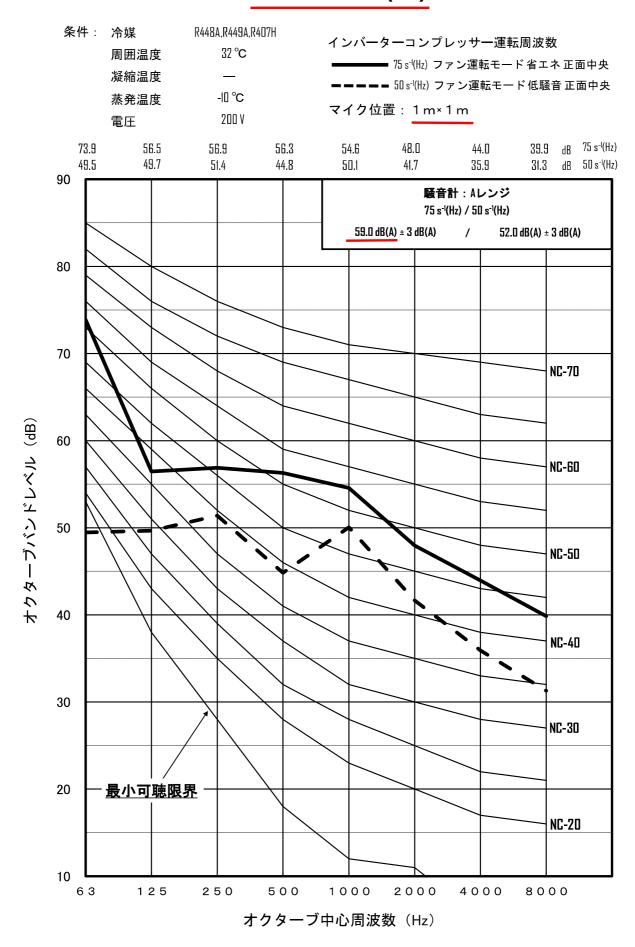
# NC曲線

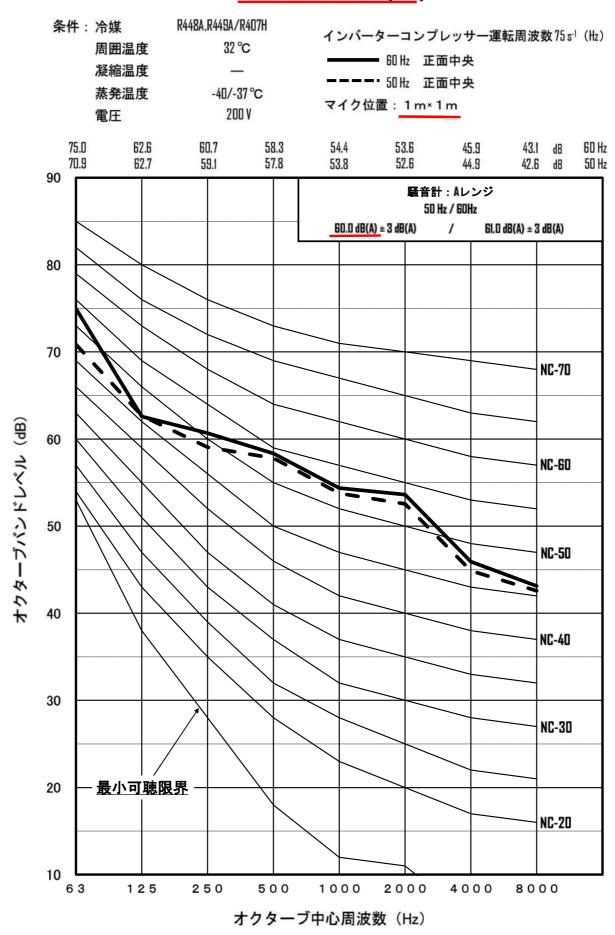
# OCU-KS1500MVF (-SL)



# OCU-KS4000MVF (-SL)







1m

크

# ECOV-D150MA(50Hz)形騒音分析表

オクターフ゛ハ゛ント゛	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	Aスケール	
オクターブ・バント レヘ・ル(dB)	64.3	68.5	62.8	59.7	57.1	53.4	48.6	42.5	62.5	

電源 :三相200V 50Hz 運転周波数:77Hz

冷媒 :R410A/R463A-J

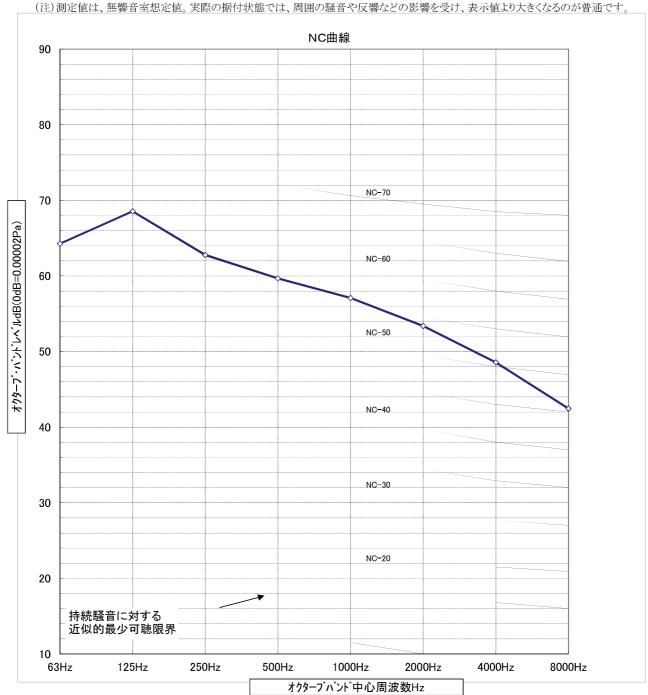
:−10℃ 蒸発温度 外気温度 :32℃

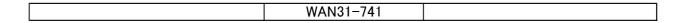
目標凝縮温度 :外気温度+10℃

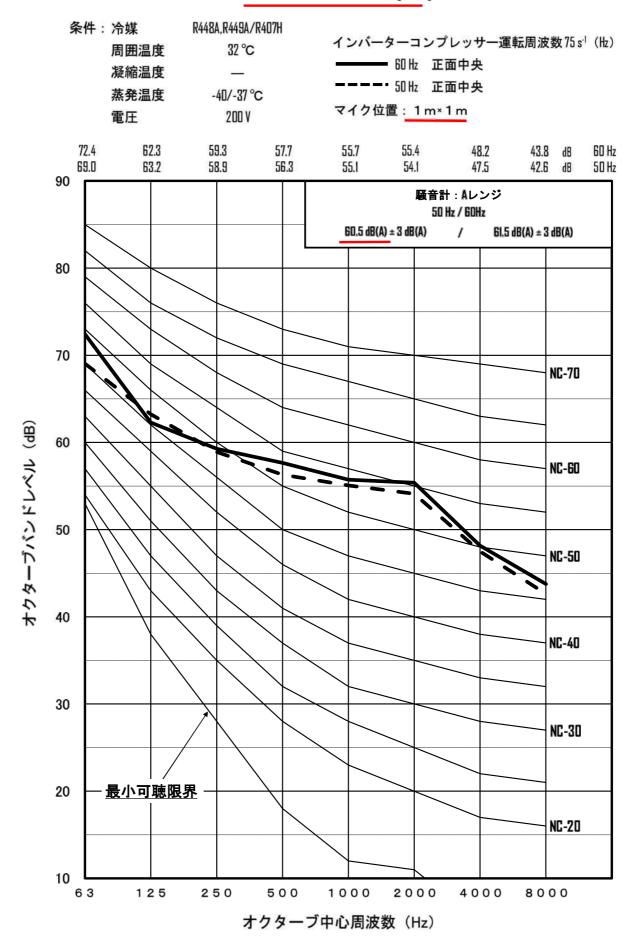
測定点 :距離1.0m、高さ1.0m(ユニット正面)

運転音 :62. 5dB(A)









# キュービクルの騒音レベル算出式

# ①キュービクル01

変圧器から30cm離れた箇所での騒音レベルの合成値

相	容量		騒音レベ	ル[dB(A)]	
110	台里	A方向	B方向	C方向	D方向
1	100	45.6	44.3	48.4	43.7
1	100	45.6	44.3	48.4	43.7
1	100	45.6	44.3	48.4	43.7
3	500	54.1	49.8	52.7	52.1
3	500	54.1	49.8	52.7	52.1
	合成	57.9	54.3	57.6	56.0

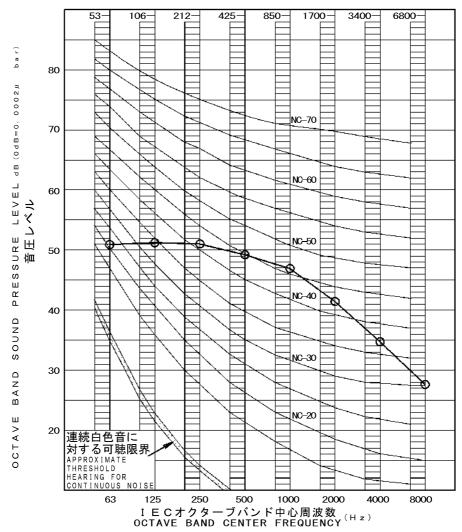
距離1mにおける騒音レベル(自由空間)の算出

パワーレベル= 
$$57.9-10 \times \log(1/4\pi 0.3^2)$$

= 58.5

距離1mにおける騒音レベル= 58.5ー11

= 47.5 dB



オーバーオール(ホン)OVER ALL (dB)

測定場所 MEASURING PLACE

スケール SCALE	5 0 H z	60Hz
A	<u>51</u>	51
С	57	57

(暗騒音は補正済 B.G.N IS ALREADY RECTIFIED)

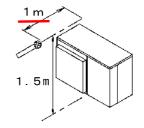
運転条件 OPERATING CONDITIONS

電源 POWER SC			50/60Hz
JIS	標準[暖	房]	

マイクロホン位置 LOCATION OF MICROPHONE

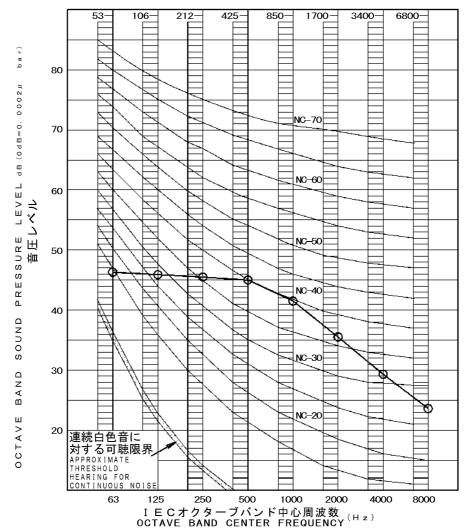
# 無響室値

注)運転音は、無響室換算した時の値です。 実際に据付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、 表示値より大きくなるのが普通です。



NOTE: THE OPERATING SOUND IS MEASURED IN ANECHOIC CHAMBER, IF IT IS MEASURED UNDER THE ACTUAL INSTALLATION CONDITIONS, IT IS NORMALLY OVER THE SET VALUE DUE TO ENVIROMENTAL NOISE AND SOUND REFLECTION.

Δ														
								名称	空冷室外	ヒートポンプ ユニット	エアコ	コン《セ	パレート形》	
								NAME	I				RZRP80	
Δ									SOUND	CURVE (HEAT	ING)		医音特性(暖原	<u>房)</u>
		番号 R NO.	製作数 QUANT.	į	発行日 DATE	YR MO	DA	尺 度 SCALE		ダイキン工業材 baikin industr			4D141100	A
										● E B B B B B B B B B B B B B B B B B B	mm	図番 DWG.NO	4D141100A -RZRP80	BYT



オーバーオール(ホン)OVER ALL (dB)

スケール SCALE	50Hz	60Hz
Α	46	46
С	52	52

(暗騒音は補正済 B.G.N IS ALREADY RECTIFIED)

運転条件 OPERATING CONDITIONS

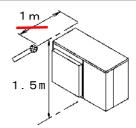
電源 POWER SOURCE	200V	50/60Hz
JIS標準[	暖房]	

マイクロホン位置 LOCATION OF MICROPHONE

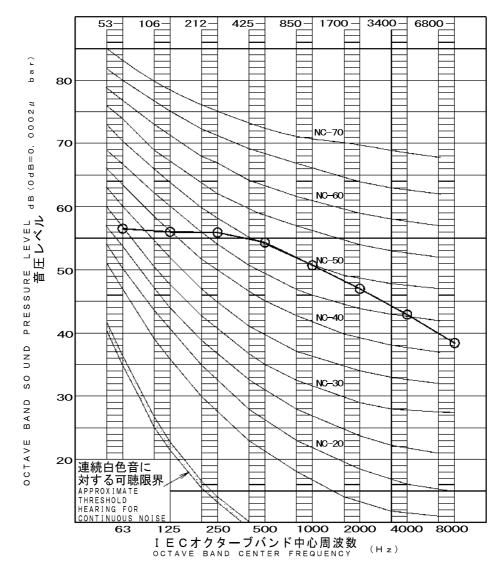
# 測定場所 MEASURING PLACE

# 無響室値

注)運転音は、無響室換算した時の値です。 実際に据付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、 表示値より大きくなるのが普通です。 NOTE: THE OPERATING SOUND IS MEASURED IN ANECHOIC CHAMBER, IF IT IS MEASURED UNDER THE ACTUAL INSTALLATION CONDITIONS, IT IS NORMALLY OVER THE SET VALUE DUE TO ENVIROMENTAL NOISE AND SOUND REFLECTION.



									名称	空冷	ヒートポンプエアコ ユニット	ン《セ/	パレート形》
									NAME				RZRP56BYT
IΔ										SOUND	CURVE (HEATING)	連	<u>运音特性(暖房)</u>
		受注番号 ORDER NO.		製作数 QUANT	発行日 DATE	YR	MO	DA	尺 度 SCALE		タイキン工業株式会社 DAIKIN INDUSTRIES, LTD.		4D141096
											単位 UNIT mm	図番 DWG.NO	4D141096 -RZRP56BYT



オーバーオール(ホン) OVER ALL (dB)

スケール SCALE	50Hz	60Hz
Α	56	56
С	62	62

(暗騒音は補正済 B. G. N IS ALREADY RECTIFIED)

測定場所 MEASURING PLACE

運転条件 OPERATING CONDITIONS

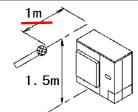
~ 14/11 0	1114 00112110110
電源 POWER SOURCE	200V 50/60Hz
JIS標準	[暖房]

マイクロホン位置 LOCATION OF MICROPHONE

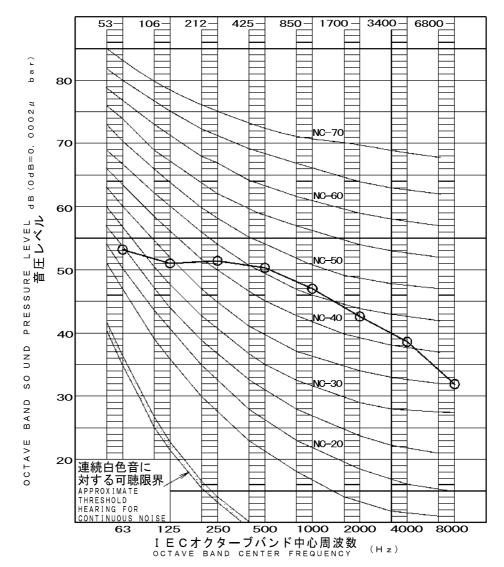
# 無響室値

注)運転音は、無響室換算した時の値です。 実際に据付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、 表示値より大きくなるのが普通です。 低外気では運転音が大きくなる場合があります。 (S. P. L. 最大67dBA)

NOTE: THE OPERATING SOUND IS MEASURED IN ANECHOIC CHAMBER.
IF IT IS MEASURED UNDER THE ACTUAL INSTALLATION CONDITIONS.
IT IS NORMALLY OVER THE SET VALUE DUE TO ENVIROMENTAL NOISE
AND SOUND REFLECTION.
THE OPERATING SOUND MAY BE LOUD AT LOW TEMPERATURE. (S. P. L. MAX 67dBA)



					名称	空冷 室外	ニートポンプエア= ュニット	コン《セル		$\neg$
					NAME		CURVE (HEATING)		RZRP160 运音特性(暖房	
受注番号 ORDER NO.	製作数 QUANT.	発行日 DATE	YR MO I	DA	尺 度 SCALE		タイキン工業株式会社 DAIKIN INDUSTRIES, LTD.		40134330	
							単位 UNIT mm	図番 DWG.NO	4D134538 -RZRP160	)BY



オーバーオール(ホン) OVER ALL (dB)

スケール SCALE	50Hz	60Hz
Α	52	52
С	58	58

(暗騒音は補正済 B. G. N IS ALREADY RECTIFIED)

測定場所 MEASURING PLACE

運転条件 OPERATING CONDITIONS

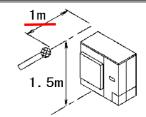
~ 14/11 0	1114 00112110110
電源 POWER SOURCE	200V 50/60Hz
JIS標準	[暖房]

マイクロホン位置 LOCATION OF MICROPHONE

# 無響室値

注)運転音は、無響室換算した時の値です。 実際に据付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、 表示値より大きくなるのが普通です。

NOTE: THE OPERATING SOUND IS MEASURED IN ANECHOIC CHAMBER,
IF IT IS MEASURED UNDER THE ACTUAL INSTALLATION CONDITIONS.
IT IS NORMALLY OVER THE SET VALUE DUE TO ENVIROMENTAL NOISE
AND SOUND REFLECTION.



										名称	空冷室外	ヒートポンプ: ユニット	エアニ	1ン《セ/	パレート形》	
										NAME					RZRP11	2BY
Δ											SOUN	D CURVE (HEAT)	(NG)	連	医音特性(暖月	房)
		受注番号 ORDER NO.		製作 QUANT	Į.	 <b>巻行日</b> DATE	YR	MO	DA	尺 度 SCALE	70	タイキン工業株式 DAIKIN INDUSTRE			4D134534	
				·								単位 UNIT	mm	図番 DWG.NO	4D134534 -RZRP11:	2BY

機種名	名(システム名)		RXYA850A
構成機	種(親機+子機)		RXYA450A × 1+RXYA400A × 1
電源			三相 200V 50/60Hz
	·房能力	k₩	85.0 ★36
定格冷	)房消費電力	kΨ	23.9 ★36
定格暖	房能力	k₩	95.0 ★37
	房消費電力	k₩	28.6 ★37
	房低温能力	k₩	59.3 <b>★3</b> 8
	長馬低温消費電力 ニュー	k₩	33.0 ★38
APF (2			5.7 ★34
外装	標準仕様機		アイボリーホワイト (5Y7, 5/1)
外形寸		mm	$(1660 \times 1240 \times 765) \times 1 + (1660 \times 1240 \times 765) \times 1$
熱交換			クロスフィンコイル式(オールアルミ製)
	形式		全密閉スクロール式
圧縮機		k₩	$(13.3 \times 1) + (12.1 \times 1)$
	始動方式		インバーター方式
	形式		プロペラファン
7 L	電動機出力×台数	k\f	$(0.66 \times 2) + (0.42 \times 2)$
	風量	_m°/min	307+259
	駆動方式		直結駆動
接続	室外~室内 液側配管	mm	φ15.9 C1220T(ロウ付接続) ★39
配管	<sup>主介で主的</sup> ガス側配管	mm	¢ 28.6   C1220T(口ウ付接続) ★39   272+271
	・ (音圧レベル) ★1	kg dB	[69]
	(音圧レヘル/ ★1 (音(音響パワーレベル)	dB	89 ★35
上竹雅	(日本ハラーレベル)	l ub	03   末33  高圧圧力開閉器、ファンドライバー過負荷保護装置、インバーター過負荷保護装
保護装置			両に任力関闭語、ファフドライバー過臭何休度表色、イフバーター過臭何休度表  置
除霜方	7		単  ディアイサ
容量制		96	5~100
<u>= ± 40</u>	冷媒名		R32
冷堪	<u> </u>	kg	6, 2+6, 2
in tage.	制御	II.a	電子膨張弁
法定冷			14. 80
標準付			クランブ材、据付説明書、取扱説明書、注意書(輸送用金具)

- 1.★1 運転音はJIS B8615の定格条件において、無警室換算した時の製品正面(製品正面から1m、下面から1.5mの位置) での値です。実際に据付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
- 2.★34 APF (2015) 表示はJRA4002に基づいた値です。
- 3.★35 運転音(音響パワーレベル)はJRA4002に準拠した値です。
- 5.★37 JRA4002による条件(室内側:20°CDB,外気温度:7°CDB,6°CWB)各室内機までの配管相当長10.0m.高低差0m。消費電力は室外 ユニット単体の値です。
- 6.★38 JRA4002による条件(室内側:20°CDB,外気温度:2°CDB,1°CWB)各室内機までの配管相当長10.0m,高低差0m。消費電力は室外 ユニット単体の値です。
- 7.★39 現地接続配管キット(別売品)を使用して、各構成ユニットと配管接続してください。対応する別売品機種名は構成ユニットごとにカタログにてご確認ください。別売品を使用せず配管接続する場合は、配管接続形態(正面接続、下面接続)に応じて現地での作業(拡管、曲げ)や、配管継手(L継手、同径継手、異径継手)等の準備が必要です。

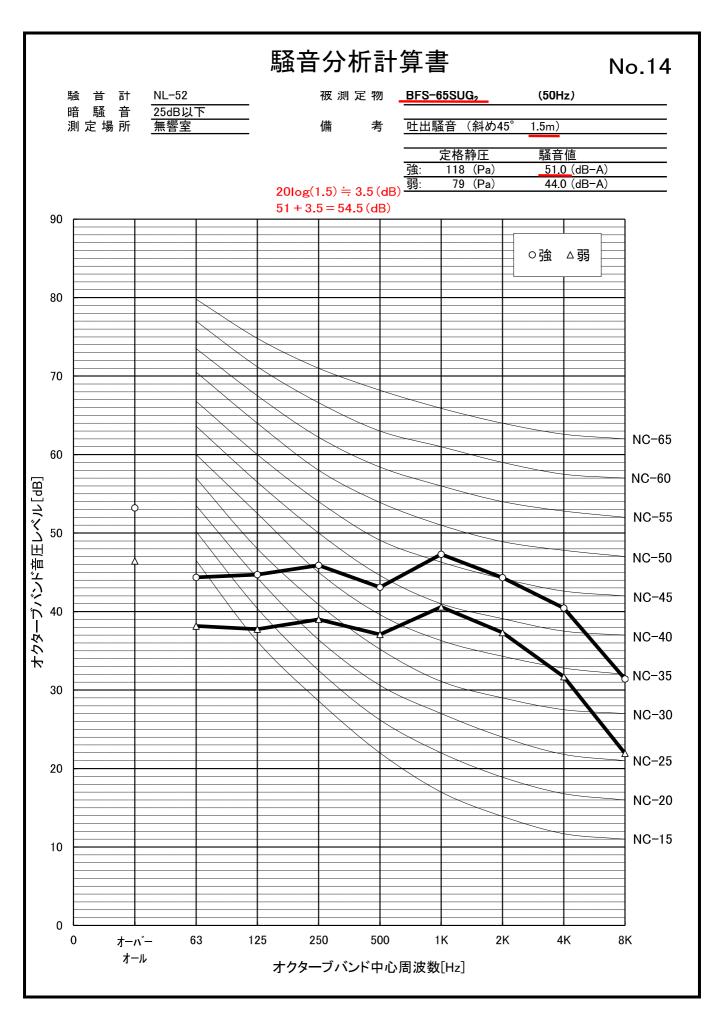
改正欄 REV. △										
Δ										
Δ					名私	空冷ヒ- 室外機	-トポン	ブVRV エフ		ン〈ビル用マルチ〉 RXYA850A 仕様一覧表
Δ	受注番号		型 作 数	発 行 日		<i>9</i> 7‡	ン工業税	試会社	本区 全国	JA15236334A

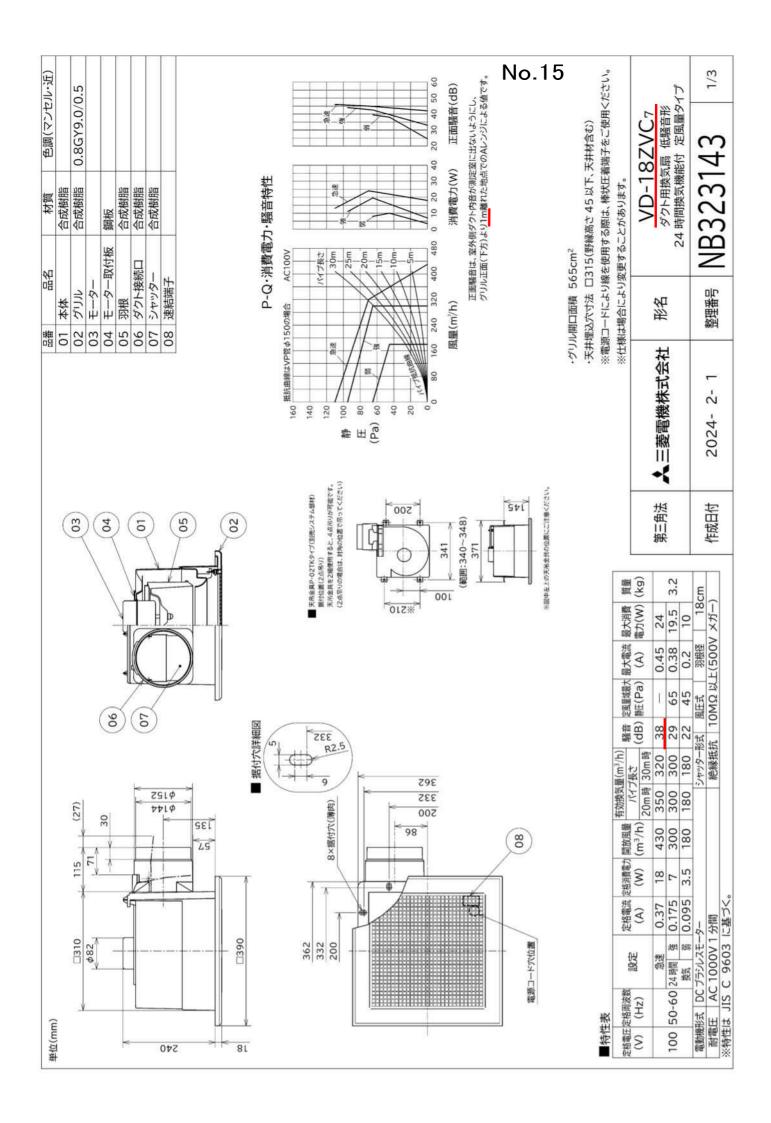
電源 定格冷	各(システム	(名)		D0/40001
定格冷				RXYA280A
				三相 200V 50/60Hz
定格冷	房能力		k₩	28.0 ★9
	房消費電力		k₩	8.77 ★9
定格暖			k₩	31.5 ★10
定格暖	房消費電力		k#	9. 23 ★10
	房低温能力		k₩	20.9 ★11
最大暖	房低温消費電力	)	k₩	12.4 ★11
APF (2)				<b>5</b> .1 ★5
APF (2)				5.9 ★6
外装	標準仕様機			アイボリーホワイト (5Y7, 5/1)
外形寸		×奥行	mm	1660×930×765
熱交換				クロスフィンコイル式(オールアルミ製)
	形式			全密閉スクロール式
圧縮機		×台数	kW	8. 24×1
	始動方式			インバーター方式
	形式			プロベラファン
7 L	電動機出力×台	<b>資</b>		0.61×1
	風量		m²/min	
	駆動方式			直結駆動
	室外ユニット	液側配管	mm	Φ9. 5 C1220T
接続	<u> 主ハー フィ</u>	ガス側配管	mm	Φ25.4 ★12 C1220T
配管。	室外~室内	液側配管	mm	φ9.5 CI220T(ロウ付接続)★13
	<b>=</b> // <b>=</b> /1	ガス側配管	mm	φ22.2 ★12 C1220T(ロウ付接続) ★13
質量			kg	222
	(音圧レベル)	<u>★</u>		61_
定格縣	音(音響パワー	-レベル)	d₿	81 <b>★</b> 8
保護装	置			高圧圧力開閉器、ファンドライバー過負荷保護装置、インパーター過負荷保護装 置
除霜方	式			ディアイサ
容量制	御		%	II~100
	冷媒名			R32
冷媒	充填量		kg	4. 3
	制御			電子膨張弁
法定冷	凍トン			5. 39
標準付	属品			クランブ材、据付説明書、取扱説明書、注意書(輸送用金具)

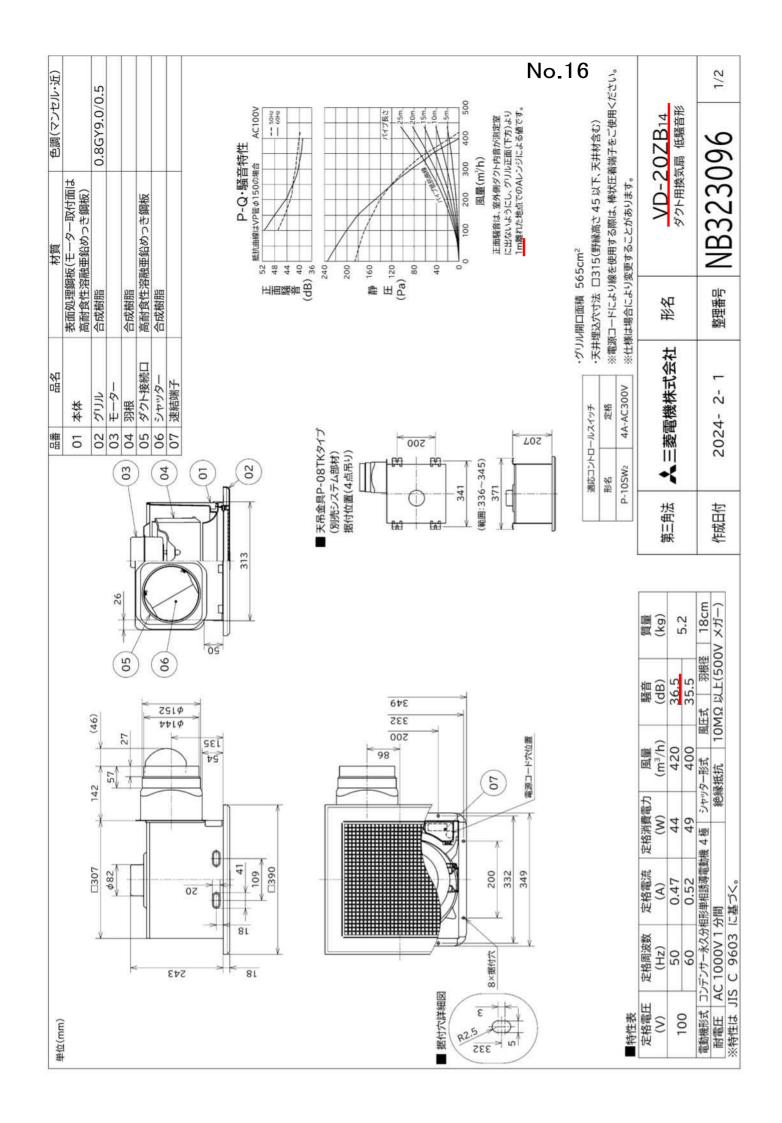
注)

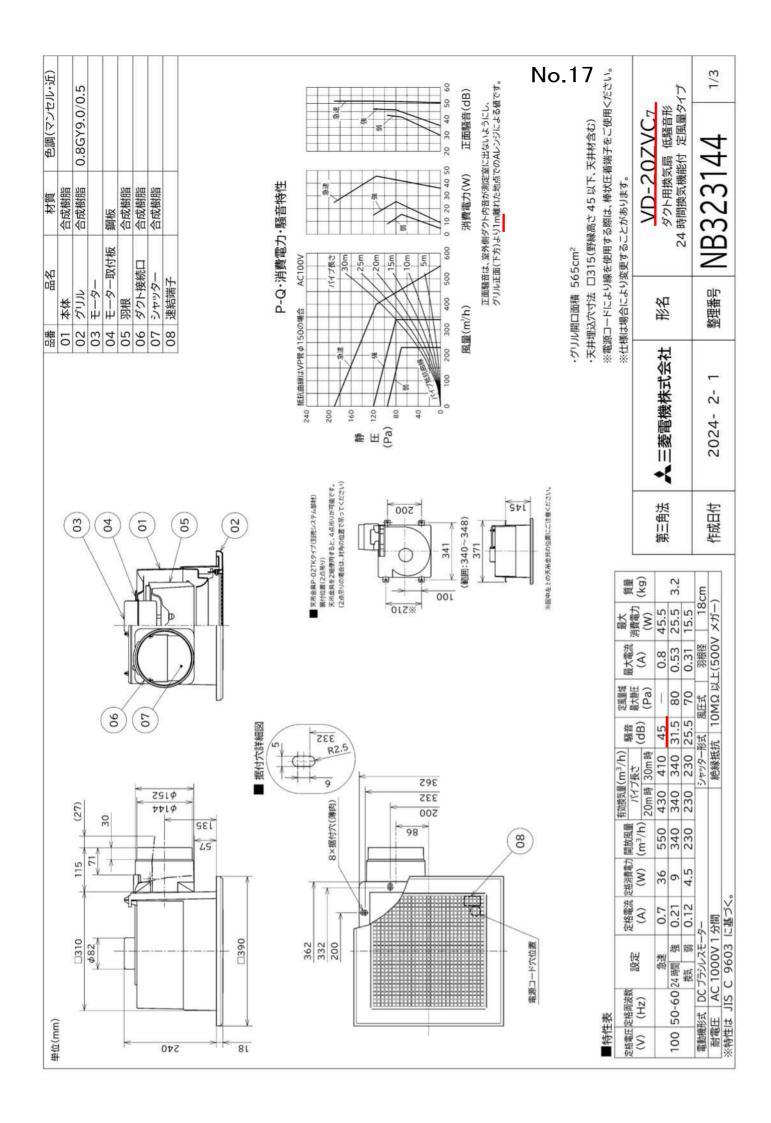
- 1.★1 運転音はJIS B8615の定格条件において、無容室換算した時の製品正面(製品正面から1m、下面から1.5mの位置) での値で す。実際に据付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
- 2.★5 APF (2006) 表示はJRA4048:2006に基づいた値です。
- 3.★6 APF (2015) 表示はJIS B8616に基づいた値です。
- 4.★8 運転音(音響パワーレベル)はJIS B8616に準拠した値です。
- 5.★9 JIS B8616による条件(室内側:27°CDB,19°CWB,外気温度:35°CDB)各室内機までの配管相当長7.5m. 高低差0m。数値はFXYFA 140AA×2台接続時の値です。消費電力は室外ユニット単体の値です。
- 40AA×2台接続時の値です。消費電力は室外ユニット単体の値です。
- 8.★12 ガス側配管の現地主配管径と室外機接続口径は異なります。配管手配時は必ず現地主配管径で調達ください。
- 9.★13 現地接続配管キット (別売品: KHFA22A280) を使用して配管接続してください。別売品を使用せず配管接続する場合は、配管接続形態(正面接続、下面接続)に応じて現地での作業(拡管、曲げ)や、配管継手(L継手、同径継手)等の準備 が必要です。

改正欄 REV. △										
Δ										
Δ					室外機	:ートポ ! 【グリ	ン: ノー	プVRVエフ ·ン購入法	/コ 長適	ン〈ビル用マルチ〉 合」 RXYA280A
Δ	受注番号		型 作 数	発 行 日		<b>‡ンエ</b> #	表材	试会社	元図番	RATA200A 仕様一覧表 JA15236304A
									录区	









品 名	三菱ストレートシロッコファン天吊埋込タイプ(消音形)
形名	BFS-120SUG2

台 数	
記号	

電	源	単相1	V00				送風	機形式	消音力	ボックス付送	風機(多翼	形)/羽根径	₹ 25cm	
電源接	続仕様	速結端	子(接続電	源線 VVF	φ1.6 又に	tφ2.0)	電動	電動機形式 全閉形コンデンサ単相誘導電動機 E 種 4 極						
++	料	羽根・		亜鉛めっき	- 细七		耐	電圧	AC 10	AC 1000V 1 分間				
173	44	I		発展的つき銀			絶絲	录抵抗	10M S	10MΩ以上(500V 絶縁抵抗計)				
外観色調	·塗装仕様	溶融亜	鉛めっき錐	岡板地肌色	61		<b>T</b>	軸受	負荷側	負荷側 6003 両シール極軽接触				
空気	条件	温度		-15°0	C~+40°C			和文	反負荷	f側 6003 i	両シールド			
(本体周	囲・搬送)	相対湿	健度(常温)	90%	以下 屋内	1	7	<b>リス</b>	ウレア					
	周波数	速調	静圧	風量	電流	消費電力		騒音(dB)	150	最大負荷	起動電流	公称出力	質量	
仕様・	(Hz)	还可	(Pa)	$(m^3/h)$	(A)	(W)	側面	吸込	吐出	電流(A)	(A)	(W)	(kg)	
特性表	50	強 2	210	1200 2.77	272	31 40		58	3.79	6.55	000	00		
	30	弱	166	1065	2.35	229	30	38	55	3.05	4.69	200	22	

※風量(空気量)は JIS B 8330 のオリフィスチャンバー法で測定した値です。

※公称出力はおおよその値です。過負荷保護装置は

※消費電力は JIS C 9603 に基づき測定した値です。

最大負荷電流値で選定してください。 (詳細は2ページ目をご参照ください)

※騒音値は吐出側、吸込側にダクトを取り付けた状態で1.5m 離れた地点

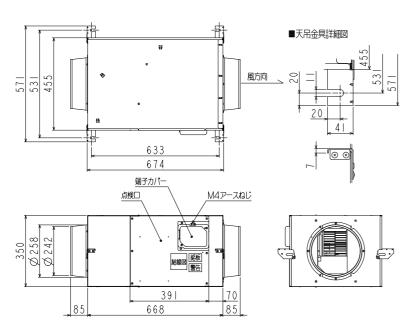
(吐出騒音は斜め 45°方向)の A スケールの値です。  $20\log(1.5) = 3.5$  (dB)

#### ■お願い

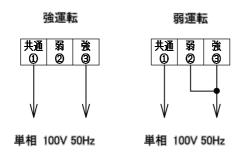
58 + 3.5 = 61.5 (dB)

※2ページ目の注意事項を必ずご参照ください。

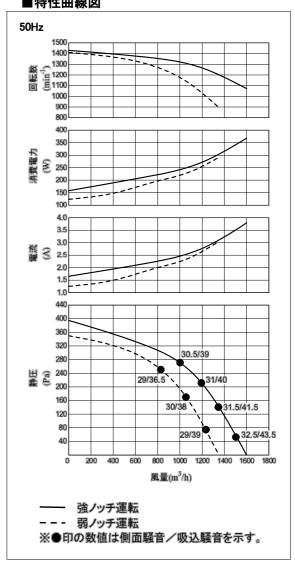
#### ■外形図



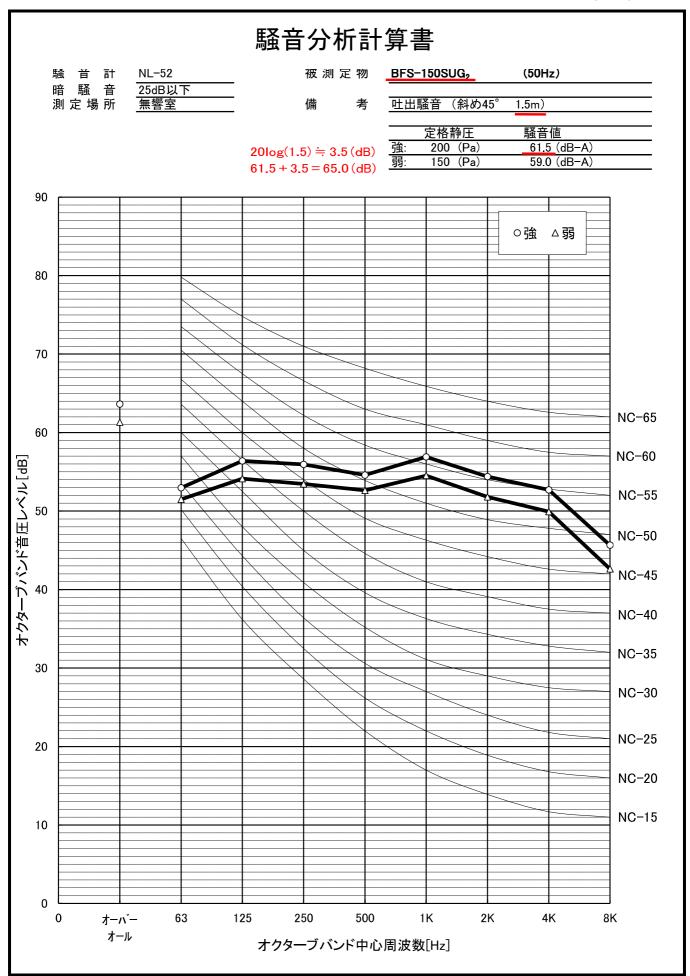
#### ■結線図



#### ■特性曲線図



第3角図法	単 位 mm	尺 度 非比例尺	作成日付 2022.3.24	品 名形 名	ストレートシロッコファン天吊: BFS-120SU	
	三菱電機株式	式会社		整理番号	N21KBGD0235-50 (1/2)	仕様書



### 騒音分析計算書 騒 音 計 NL-52 被測定物 (50Hz) BFS-90SUG<sub>2</sub> 25dB以下 暗 騒 音 測定場所 無響室 吐出騒音 (斜め45° 考 1.5m) 定格静圧 騒音値 137 (Pa) 55.0 (dB-A) $20\log(1.5) = 3.5 \text{ (dB)}$ 94 (Pa) 49.0 (dB-A) 55 + 3.5 = 58.5 (dB)90 ○強 △弱 80 70 NC-65 60 NC-60 オクターブバンド音圧レベル [dB] NC-55 50 NC-50 NC-45 NC-40 NC-35 30 NC-30 NC-25 20 NC-20 NC-15 10 0 0 63 125 250 500 1K 2K 4K 8K オーバー オール オクターブバンド中心周波数[Hz]

No.21 വ 120 30 40 50 60 70 ※電源コードにより線を使用する際は、棒状圧着端子をご使用ください。 1/3 正面(下方)より1m離れた地点でのAレンジによる値です。 色調 (マンセル・近) 正面騒音(dB) 正面騒音は、室外側ダクト内音が 測定室に出ないようにし、グリル 0/0 ・ヴリル開口面積 823cm<sup>2</sup> ・天井埋込穴寸法 口395 (野縁高さ45以下、天井材含む) 定風量タイプ 8679 VD-23ZVB6 ダクト用換気扇 低騒音形 0 0 2 4時間換気機能付 國 音特性 ※仕様は場合により変更することがあります。 100 表面処理鋼板(モーター取付面は 高耐食性溶融亜鉛めっき鋼板) 80 消費電力(W) 高耐食性溶融亜鉛めっき鋼板 合成樹脂  $\tilde{\mathbb{C}}$ 9 P-Q·消費電力 40 20 合成樹脂 合成樹脂 마 名 w<del>i</del> 100 200 300 400 500 600 700 800 900 0 理 报 AC100V 整出 of 05 ダクト接続口 06 シャッター ▲ 三菱電機株式会社 風量(m3/h) 康結譜子 モーター 私行曲線は塩ピソP音は150の場合 唱 411 -9 出番 02 04 2023-03 04 0.1 20 450 400 350 300 250 200 150 100 (Pa) 韓土 天吊金具P-08TKタイプ 地 130 70 田 В (範囲:413~422.6) 111 45 (別売システム部材) 据付位置(4点吊り) 無 m 392 (kg) 1 最大済費 電力(W) 74 20,130 207 海大島(人) 1,85 23cm 据付穴詳細図 09 定員量損職大 静圧 (Pa) 巻 縁 紙 杭 10MQ以上(500Vメガー) 05 02 90 014 150 150 558 26.5 (4B) 428 Ø125 8×据付穴 014 電策コード穴位置 (46) カレトタ 27 パイプ長さ 20m時 30m時 280 300 有効換気量(m²/h) 480 535 シャッター形式 280 605 480 07 57 42 開放展量 (m<sup>2</sup>/h) 800 480 280 定都消費電力 (W) 99 0 9603 に基づく。 84.5 115.5 84.5 記載 (A) 24時間 強 0.45 換気 弱 0.16 100 0.475 □ 386 AC 1000V 1分間 410 428 969 300 DCブラシレスモーター 15.5 4 0S 設定 S 50-60 定格西波数 (H2) # 計算圧 電動機形式 楽特性は

81

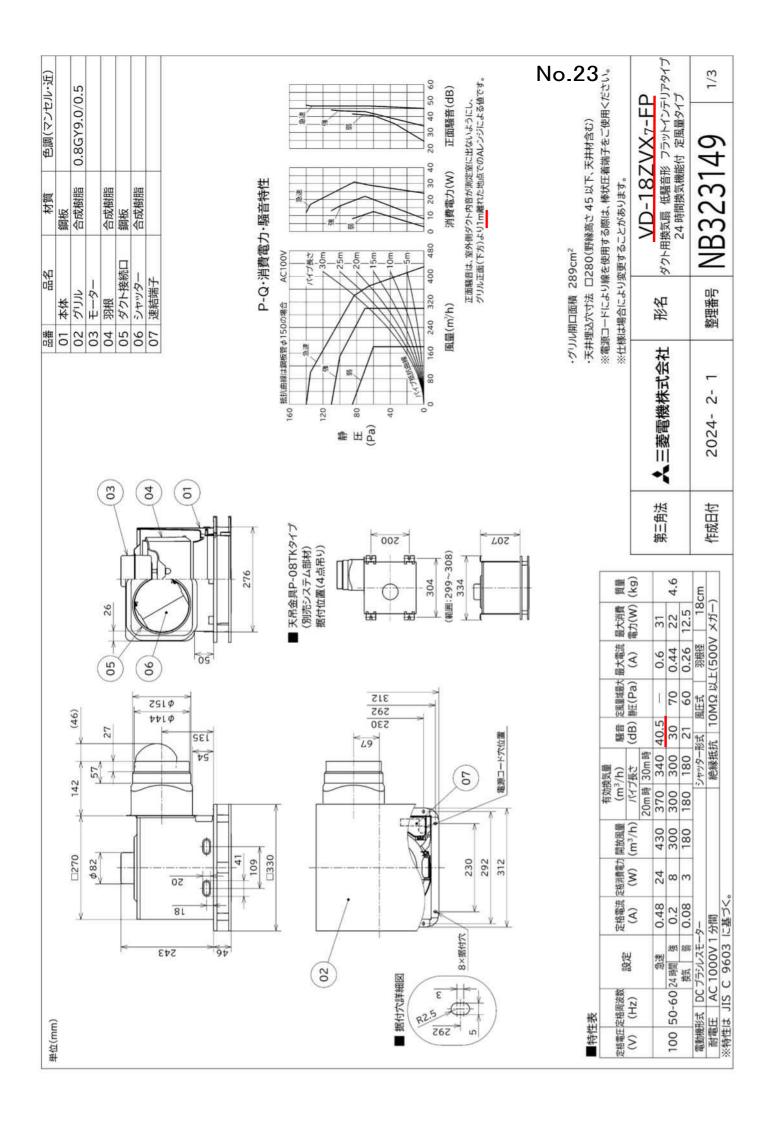
551

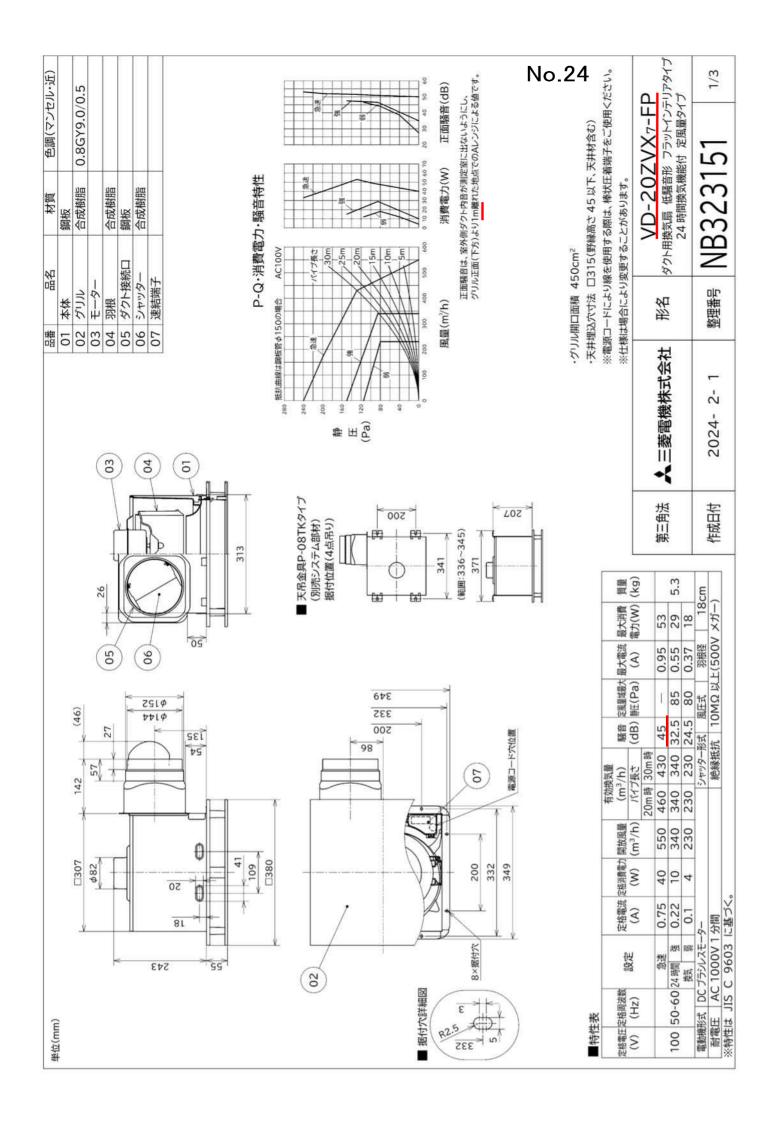
定結總圧(V)

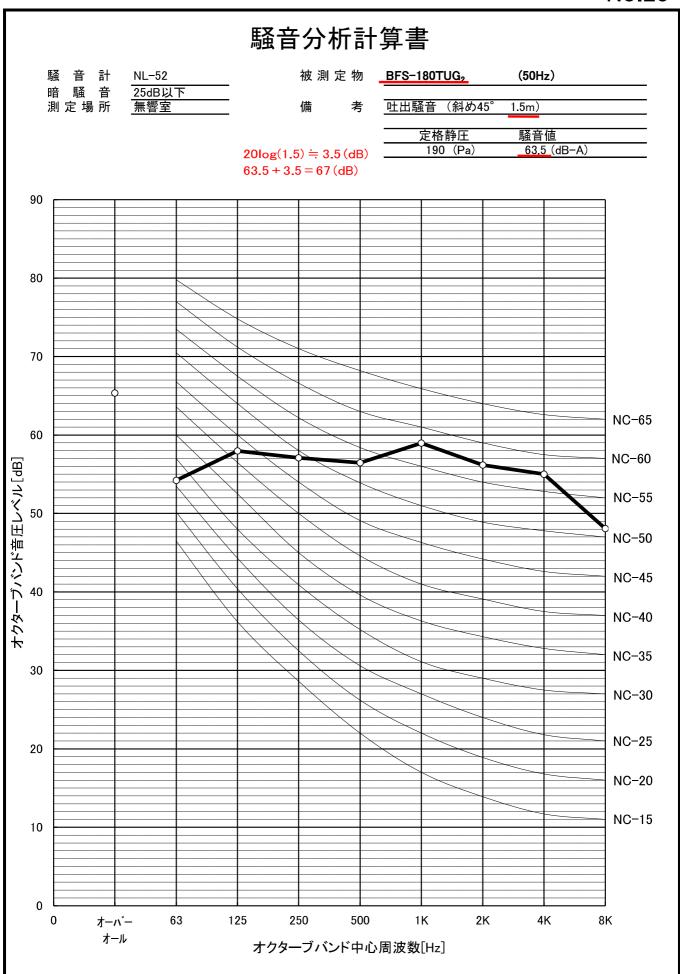
100

华

### 騒音分析計算書 騒 音 計 NL-52 被測定物 (50Hz) BFS-100SUG<sub>2</sub> 暗 騒 音 25dB以下 測定場所 吐出騒音 (斜め45° 無響室 考 1.5m) 定格静圧 騒音値 157 (Pa) 57.0 (dB-A) $20\log(1.5) = 3.5 \text{ (dB)}$ 135 (Pa) 54.0 (dB-A) 57 + 3.5 = 60.5 (dB)90 ○強 △弱 80 70 NC-65 60 NC-60 オクターブバンド音圧レベル [dB] NC-55 50 NC-50 NC-45 40 NC-40 NC-35 30 NC-30 NC-25 20 NC-20 NC-15 10 0 0 63 125 250 500 1K 2K 4K 8K オーバー オール オクターブバンド中心周波数[Hz]







# エバラSRMO4型片吸込マルチエースファン

LBARA SINGLE SUCTION MULTIACE FAN

トップランナーモータ搭載 with top runner motor

## 代表性能曲線 PERFORMANCE CURVE

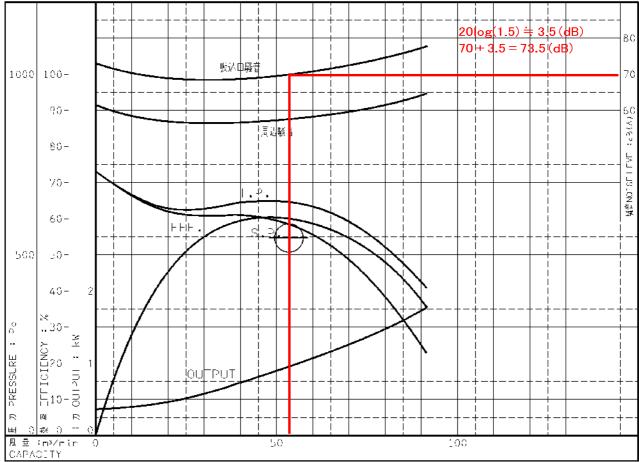
機 名 2SRMO4

周波数 FREQUENCY 50 H∠ CLTPUT

1.5 kW

**電動機定格** 200 V 6.8 A 1445 min-1 1.5 kw 形式 全関外扇形 本図はエバラ標準電動機をMOTOR RATING 200 V 3.4 A 1445 min-1 (見)した場合のデータです

		送風原	₹ FAN				二相樣	準 電 動 骸	: MOTOR			羅 音(1	.5m)
즙 屶	71 =	- ##	Λ.Ι	<b>拼逐</b>	雪 井 /	/OLTS (2	(V003	雪 井り	/OLTS (4	(V004	. т <i>т</i>	NOISE	LEVEL
TEST NO.	減量 CAPACI Y	静,t S ATTO PRESS.	≜ F ICIAL PRESS.	₩ ≃	地 流 CUPRENT	A カ INPuT	热 率 EFF.	电 选 CURRENT	人 力 INPUT	奶 遨 EFF.	דניקדעכ דניקדעכ	工艺型 NOITOUR	周 迈 AMBIENT
	m³∕m∶n	Fig.	Pa	%	A	< ₩	%	Α	₹W	%	kW	σB(A)	d3(A)
1	0.00	730	730	0.0	3.992	0.458	78.8	1,996	0.458	78.8	0.361	73.0	6′.b
2	19.73	621	629	74.6	4.115	0.560	81.7	2.058	0.560	81.7	0.457	69.0	57.0
3	38.92	610	642	58.9	4.535	0.829	85.3	2.268	0.829	85.3	0.707	68.5	56.5
4	56.42	573	641	59.5	5.189	1.160	86.6	2,594	1.160	86.6	1.005	70.0	58.0
ڌ	73.92	450	568	52.4	6.077	1.548	86.4	3,038	1,548	86.4	1.338	73.0	60.0
5	91.72	229	708	35.6	7.354	2.072	85.2	3.677	2.072	85.2	1.767	77.5	64.5
							i I						



注) - 性能試験はJIS 3 8330(図1(B))に準拠します。

この性能由線は標準度込状態( $20^{\circ}$  C , 1 ,  $2 \log Z m^{\sharp}$ )におけるものです。

NOTE THIS CURVE IS BASED ON JIS TESTING CODE (B 5330). THIS CURVE IS BASED ON STANDARD SUCTION CONDITION(20°C,1.25g/m²).

									•	
御作文章 CUSTOMER					(B) T	·器番号 TEM NO.				
乱使用力.					標	器名称				
FINAL USER		lols				TEM NAME		1. ±	4.C E	
在原製番 SFR.NO.		俄	Æ	MODEL NO.		静厂 STATIC PRESS.		≝ Д ритеит	级 量	a: TY
	2SRM04				3200. 0 <sup>m²/h</sup>	550. 0 Pa	1450	1.5 kW		1



## エバラSRMO4型片吸込マルチエースファン

LBARA SINGLE SUCTION MULTIACE FAN

トップランナーモータ搭載 with top runner motor

## 代表性能曲線 PERFORMANCE CURVE

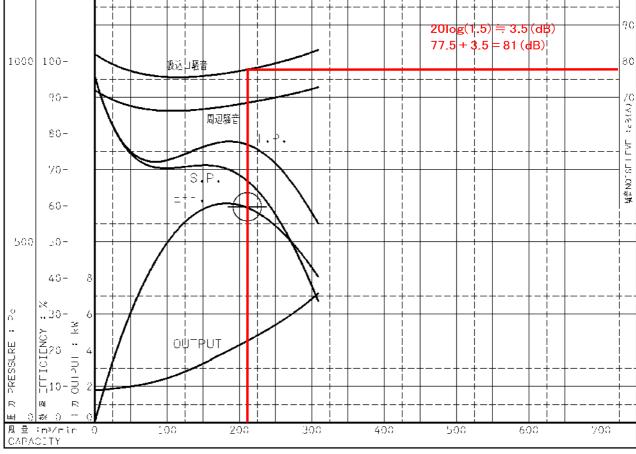
機 名 31/2SRM04

周波数 FREQUENCY 50 H∠ CLTPUT

5.5 kW

**電動機定格** 200 V 23.7 A 1465 min-1 5.5 kw 形式 全関外扇形 本図はエバラ標準電動機を MOTOR RATING 400 V 11.7 A 1465 min-1 5.5 kw 形式 全関外扇形 使用した場合のデータです

						_							
		送 風 惊	≹ FAN				二相诱	導 電 動 獣	: MOTOR			羅 音(1	.5m)
잡 등	-1 -	土 精	Λ.	<b>₩</b> ⊠	雪井、	VOLTS (2	200V)	图 升)	volts (4	(V004	η ±	NOISE	LEVEL
TEST	減量 CAPACIY	耐 オ S ATTO PRESS.	≜ ⊨ ICTAL PRESS.	₩ ≃	生 流 CURRENT	人 力 INPUT	热 率 EFF、	电 选 CURRENT	人力 INPUT	奶 遨 EFF.	דניקדטכ דניקדטכ	口以炎 MOITOUR	周 迈 AMSCENT
	m³∕min	Fig.	Pa	%	A	< ₩	%	Α	≺W	%	kW	oB(A)	d3(A)
1	0.0	960	960	0.0	14.14	2.045	86.9	7,07	2,045	86.9	1.777	82.0	72.0
2	84.5	705	721	74.9	14.92	2.549	88.8	7.76	2.5/9	88.8	2.263	76.0	66.5
3	169.6	709	774	60.2	17.74	3,998	90.8	8.87	3.998	90.8	3.631	76.0	67.0
4	216.1	659	764	58.9	20.67	5.080	91.0	10.33	5.080	91.0	4.623	78.0	68.5
ڌ	262.6	533	688	52.0	24.23	6.319	90.6	12.77	6.319	90.6	5.726	80.0	70.5
5	309.1	335	550	70.3	28.95	7.951	89.7	14.47	7.951	89.7	7.137	83.0	73.0
		T i I		ļ l	T i					i		į I	
		I		†-†·	- † - †		+-+-					†-†	



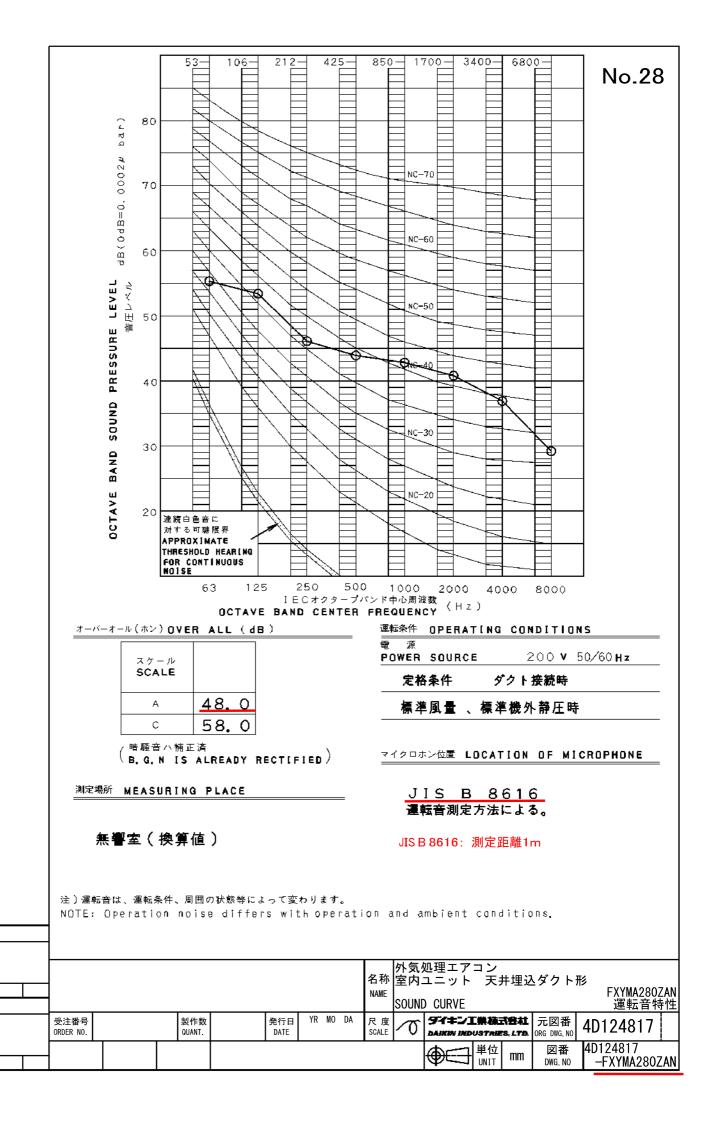
注) - 性能試験はJIS 3 8330(図1(B))に準拠します。

この性能中線は標準級込状態( $20^{\circ}$  C , 1 ,  $2 k_{\odot} Z m^{\sharp}$ )におけるものです。

NOTE THIS CURVE IS BASED ON JS TESTING CODE (B 6330). THIS CURVE IS BASED ON STANDARD SUCTION CONDITION(20°C,1.2kg/m²).

御弁文章 CLSTOMER				la C	·器番号 TFM NC.				
乱使用力。 FINAL USER				i. I	、器名称 TEM NAVE				
在原製番 SFR.NO.	機	空	MODEL NO.	馬 를 CAPACITY	静厂 STATIC PRESS.	回転速度 SPFFC	出力 эитеит	数量	a: TY
	31/2SRM04			12600. 0 <sup>m²/h</sup>	600. 0 Pa	840	5. 5		1





# エバラSRM4型片吸込マルチエースファン

LBARA SINGLE SUCTION MULTIACE FAN

トップランナーモータ搭載

## 代表性能曲線 PERFORMANCE CURVE

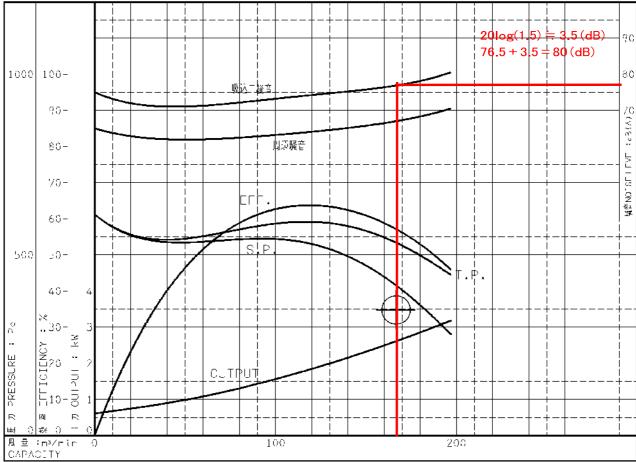
機 名 3SRM4

周波数 FREQUENCY 50 H∠ CLTPUT

3.7 kW

**電動機定格** 200 V 15.6 A 1460 min-1 A 200 V 7.8 A

		送 風 惊	₹ FAN				二相樣	準 電 動 骸	MOTOR			羅 音(1	.ām)
출 등	TI =	井 措	Λ.Ι	<b>拼逐</b>	雪 井 1	/OLTS (2	(V003	雪 升)	/0_TS (4	(V00	. т <i>т</i>	NOISE	LEVEL
TEST NO.	제 교 CAPACI Y	町 オ S Alic PRESS.	≜ F ICIAL PRESS.	- XII - Z	电 流 CURRENT	A カ INPUT	热 率 EFF、	崔 选 CURRENT	人 力 INPUT	奶 EFF <b>.</b>	דניין בער דניין בער	ま返り NOITOUR	周 迈 AMBIENT
	m³∕m∶n	Fic	Pa	%	A	< ₩	%	Α	K.W	%	kW	cB(A)	d3(A)
1	0.0	611	611	0.0	8.28	0.783	77.4	4,140	0.783	77.4	0.606	75.0	65.0
2	73.6	533	5/2	/2.5	8.68	1.112	83.4	7.374	1.112	83.4	0.927	71.0	62.0
3	87.5	544	577	60.6	9.42	1.592	87.2	4.711	1.592	87.2	1.389	72.5	62.5
4	124.6	524	590	63.6	10.48	2.163	89.0	5,241	2.163	89.0	1.926	74.5	64.5
ڌ	162.	431	543	58.3	11.89	2.808	89.7	5.946	2,808	89.7	2.519	76.5	66.5
5	196.7	280	//5	75.9	13.71	3,543	89.7	6.858	3.5/3	89.7	3.178	80.5	70.5
	·			i	i		T	l i					



注) - 性能試験はJIS 3 8330(図1(B))に準拠します。

この性能由線は標準収込状態( $20^{\circ}$  C , 1 ,  $2 \log Z_{\rm m^2}$ )におけるものです。

NOTE THIS CURVE IS BASED ON JIS TESTING CODE (B 6330). THIS CURVE IS BASED ON STANDARD SUCTION CONDITION(20°C,1.25g/m²).

【紅孔文字	機器 番号	
CLSTOMER	ITEM NO.	
■	機 器 名 称	
FINAL USER	ITEM NAME	
荏原製番 SFR.KO.	園   貴  CAPACITY   静圧  STATIC PRESS.   回転速度 SPEED   出  力   DUTPUT   数	ģ豊 элтү
3SRM4	10000.0 <sup>m²/h</sup> 350.0 <sup>Pa</sup> 860 3.7	1



# エバラSRM4型片吸込マルチエースファン

LBARA SINGLE SUCTION MULTIACE FAN

トップランナーモータ搭載

## 代表性能曲線 PERFORMANCE CURVE

機 名 11/2SRM4

周波数 FREQUENCY 50 H∠ CLTPUT

1.5 kW

**電動機定格** 200 V 6.8 A 1445 min-1 A 200 V 6.8 A 1445 min-1 A 200 V 3.4 A 200 V 3.4

	送 風 櫢 F△Ⅵ											羅 音( <u>1.5m</u> )		
출 등	71 =	#4 .	Λ.Ι	<b>₩</b> ⊠	夏 ま VOLTS (200V)			팀 # VOLTS (400V)			中去。	NOOSE LEVEL		
TEST NO.	測量 CAPACI Y	静,t S ATTO PRESS.	≜ F ICIAL PRESS.	- XII - Z	电 流 CURRENT	人力 INPUT	热 率 EFF.	电 选 CURRENT	人力 [NPUT	奶 瘞 EFF.	דניין בער דניין דער	ロジ炎 MOITOUR	周 迈 AMSCENT	
	m³∕m∶n	Fig.	Pa	%	A	< ₩	%	Α	₹W	%	kW	oB(A)	d3(A)	
1	0.00	601	601	0.0	3.887	0.357	74.1	1,944	0.357	74.1	0.264	71.0	6′.5	
2	13.93	540	552	35.1	3.998	0.462	79.0	1.999	0.462	79.0	0.365	70.0	60.0	
3	27.88	579	629	55.1	4,225	0.637	83.2	2.113	0.637	83.2	0.530	68.5	59.0	
4	36.45	501	586	54.3	4.438	0.772	84.9	2,219	0.772	84.9	0.655	69.5	60.0	
ڌ	45.04	336	466	42.1	4.792	0.965	86.1	2.396	0.965	86.1	0.831	72.5	63.0	
5	53.25	150	332	28.1	5.314	1.211	86.6	2.657	1.211	86.6	1.049	76.5	66.0	
					-+-+		<u> </u>			201	og(1.5) =	35(di	3)	



姓能試験はJIS 3 8330(図1(B))は準拠します。

この性能由線は標準収込状態( $20^{\circ}$  C , 1 ,  $2 \log Z_{\rm m^2}$ )におけるものです。

NOTE THIS CURVE IS BASED ON JIS TESTING CODE (B 8330). THIS CURVE IS BASED ON STANDARD SUCTION CONDITION(20°C,1.2kg/m²:.

街介文章 CLSTOMER				lis T	·器番号 TEM NO.				
↑ 色度用力					器名称				
FINAL USER				I	TEM NAME				
在原製番 SER.NO.	機	垄	MODEL NO.	鳳 書 CAPASITY	静厂 STATIC PRESS.	回転速度 SPFFF	出力 эитеит	数量	a: TY
	11/2SRM4			2500. 0 <sup>m²/h</sup>	300. 0 Pa	1820	1.5		1

